Ｄ林　道

21　林道の現況

（1）　林道延長

単位：km

区分	合計	国有林			民有林		
		国有林計	森林管理局所管国有林	その他国有林	民有林計	道有林	一般民有林
平成26年3月31日現在	25,924.7	16,027.5	16,027.5	−	9,897.2	3,010.6	6,886.6
平成27年3月31日現在	26,065.1	16,133.4	16,133.4	−	9,931.7	3,029.1	6,902.6
平成28年3月31日現在	26,087.2	16,189.2	16,189.2	−	9,898.0	3,044.6	6,853.4
自動車道	24,309.5	16,175.3	16,175.3	−	8,134.2	3,044.6	5,089.6
軽車道	1,777.7	13.9	13.9	−	1,763.8	−	1,763.8

注１「道有林」以外は併用林道を含む。
　２「一般民有林」の（　）は生産林道で外数である。
　３「その他国有林」には、旭川刑務所、網走刑務所（平成25年度までは旭川刑務所、網走刑務所、釧路刑務支所）所管森林以外の国有林を含まない。

（2）　林内道路密度（自動車道）

単位：延長 km、密度 m/ha、森林面積 ha

区分		合計	国有林			民有林		
			国有林計	森林管理局所管国有林	その他国有林	民有林計	道有林	一般民有林
林道	延長	24,309.5	16,175.3	16,175.3	−	8,134.2	3,044.6	5,089.6
	密度	4.54	5.59	5.64	−	3.30	5.12	2.72
公道	延長	24,901.5	4,435.0	4,435.0	−	20,466.5	1,122.5	19,344.0
	密度	4.65	1.53	1.55	−	8.31	1.89	10.35
計	延長	49,211.1	20,610.3	20,610.3	−	28,600.8	4,167.1	24,433.7
	密度	9.19	7.12	7.18	−	11.61	7.01	13.07
森林面積		5,357,183	2,893,570	2,870,099	23,471	2,463,613	594,376	1,869,237

注１「森林面積」は除地を除いた面積である。
　２「森林管理局所管国有林」は官行造林地を含む面積である。
　３「その他国有林」には、旭川刑務所、網走刑務所（平成25年度までは旭川刑務所、網走刑務所、釧路刑務支所）所管森林以外の国有林を含まない。
　４「公道」とは、林地及び林地周辺200m内にある国道、道道、市町村道等である。
　５ 平成28年3月31日現在の数値である。

(3)（総合)振興局別林内道路の延長（自動車道）

単位：km

区　分	合 計	渡 島	檜 山	後 志	石 狩	空 知	上 川	留 萌	宗 谷	ｵﾎｰﾂｸ	胆 振	日 高	十 勝	釧 路	根 室
平成26年3月31日現在	48,943.3	2,375.9	2,109.4	2,662.3	2,099.4	3,077.9	6,556.1	1,970.0	2,565.1	8,355.8	2,400.9	2,996.8	6,264.8	3,610.1	1,898.7
平成27年3月31日現在	49,109.8	2,379.1	2,121.4	2,675.4	2,103.1	3,104.6	6,582.3	1,976.7	2,570.5	8,380.7	2,413.9	3,008.1	6,279.1	3,612.8	1,902.1
平成28年3月31日現在	49,211.1	2,384.5	2,127.6	2,673.1	2,127.1	3,106.5	6,597.3	1,977.4	2,580.5	8,401.1	2,415.8	3,000.2	6,299.4	3,619.5	1,901.1
国 有 林 合 計	20,610.3	720.7	1,093.1	750.2	1,271.8	1,598.7	2,420.5	1,095.7	1,052.5	3,622.7	683.9	1,412.8	2,833.7	1,588.2	465.8
自 動 車 道	16,175.3	600.7	855.1	484.2	1,016.8	1,260.7	1,762.5	746.7	745.5	3,020.7	531.9	1,192.8	2,342.7	1,251.2	363.8
公　　道	4,435.0	120.0	238.0	266.0	255.0	338.0	658.0	349.0	307.0	602.0	152.0	220.0	491.0	337.0	102.0
森林管理局所管国有林	20,610.3	720.7	1,093.1	750.2	1,271.8	1,598.7	2,420.5	1,095.7	1,052.5	3,622.7	683.9	1,412.8	2,833.7	1,588.2	465.8
自動車道	16,175.3	600.7	855.1	484.2	1,016.8	1,260.7	1,762.5	746.7	745.5	3,020.7	531.9	1,192.8	2,342.7	1,251.2	363.8
公　　道	4,435.0	120.0	238.0	266.0	255.0	338.0	658.0	349.0	307.0	602.0	152.0	220.0	491.0	337.0	102.0
そ の 他 国 有 林	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
自動車道	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
公　　道	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
民 有 林 合 計	28,600.8	1,663.8	1,034.5	1,922.9	855.3	1,507.8	4,176.8	881.7	1,528.0	4,778.4	1,731.9	1,587.4	3,465.7	2,031.3	1,435.3
自 動 車 道	8,134.2	490.3	288.1	283.2	234.7	566.7	1,423.8	204.3	458.5	1,439.8	436.3	514.7	1,069.6	698.1	26.0
公　　道	20,466.5	1,173.5	746.4	1,639.7	620.6	941.0	2,753.0	677.4	1,069.6	3,338.6	1,295.6	1,072.7	2,396.1	1,333.2	1,409.2
道　有　林	4,167.1	309.1	91.1	91.8	58.7	382.2	870.4	94.0	－	985.5	215.6	253.1	465.5	350.1	－
自動車道	3,044.6	191.5	63.2	56.9	32.1	298.8	610.3	65.6	－	731.2	158.5	197.1	365.6	273.8	－
公　　道	1,122.5	117.6	27.9	34.9	26.6	83.4	260.1	28.4	－	254.3	57.1	56.0	99.9	76.3	－
一 般 民 有 林	24,433.7	1,354.7	943.4	1,831.1	796.6	1,125.6	3,306.4	787.7	1,528.0	3,792.9	1,516.3	1,334.3	3,000.2	1,681.2	1,435.3
自動車道	5,089.6	298.8	224.9	226.3	202.6	267.9	813.5	138.7	458.5	708.6	277.8	317.6	704.0	424.3	26.0
公　　道	19,344.0	1,055.9	718.5	1,604.8	594.0	857.6	2,492.9	649.0	1,069.6	3,084.3	1,238.5	1,016.7	2,296.2	1,256.9	1,409.2

注1「公道」とは、林地及び林地周辺200m内にある国道、道道・市町村道等である。
　2「その他国有林」には、旭川刑務所、網走刑務所（平成２５年度までは旭川刑務所、網走刑務所、釧路刑務支所）所管森林以外の国有林を含まない。

22 林道事業実績

(1) 新設延長

単位:km

区 分	合 計	渡 島	檜 山	後 志	石 狩	空 知	上 川	留 萌	宗 谷	オホーツク	胆 振	日 高	十 勝	釧 路	根 室
平成26年3月31日現在	156.8	4.6	15.8	7.1	3.1	17.4	24.0	5.0	5.9	16.8	15.5	15.5	12.9	6.2	7.0
平成27年3月31日現在	168.3	5.2	14.5	13.9	4.4	13.4	28.6	7.8	8.2	25.7	10.5	12.0	16.7	3.9	3.4
平成28年3月31日現在	114.5	5.7	9.4	9.3	3.6	5.5	22.8	0.8	4.9	23.1	2.5	3.5	13.7	5.1	4.6
国有林合計	60.0	1.2	3.0	5.0	3.6	2.6	13.4	−	−	10.6	1.2	3.1	10.7	1.0	4.6
自動車道	60.0	1.2	3.0	5.0	3.6	2.6	13.4	−	−	10.6	1.2	3.1	10.7	1.0	4.6
軽 車 道	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
森林管理局所管国有林	60.0	1.2	3.0	5.0	3.6	2.6	13.4	−	−	10.6	1.2	3.1	10.7	1.0	4.6
自動車道	60.0	1.2	3.0	5.0	3.6	2.6	13.4	−	−	10.6	1.2	3.1	10.7	1.0	4.6
軽車道	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
その他国有林	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
自動車道	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
軽車道	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
民有林合計	54.5	4.5	6.4	4.3	−	2.9	9.4	0.8	4.9	12.5	1.3	0.4	3.0	4.1	−
自動車道	54.5	4.5	6.4	4.3	−	2.9	9.4	0.8	4.9	12.5	1.3	0.4	3.0	4.1	−
軽 車 道	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
道 有 林	10.8	2.1	1.7	1.5	−	1.2	1.4	0.1	−	2.8	−	−	−	−	−
自動車道	10.8	2.1	1.7	1.5	−	1.2	1.4	0.1	−	2.8	−	−	−	−	−
軽車道	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
一般民有林	43.7	2.4	4.7	2.8	−	1.7	8.0	0.7	4.9	9.7	1.3	0.4	3.0	4.1	−
自動車道	43.7	2.4	4.7	2.8	−	1.7	8.0	0.7	4.9	9.7	1.3	0.4	3.0	4.1	−
(生産林道)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
(林道改築)	1.3	0.1	−	−	0.8	0.4	−	−	−	−	−	−	−	−	−
軽車道	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−

注1 「一般民有林」の「(生産林道)」及び「(林道改築)」は外数である。

2 「(林道改築)」とは、既設林道の構造について全線的に質的向上を図るため、整備を実施することをいう。

3 「その他国有林」には、旭川刑務所、網走刑務所(平成25年度までは旭川刑務所、網走刑務所、釧路刑務支所)所管森林以外の国有林を含まない。

(2) 改良延長

単位：km

区　分	合 計	渡 島	檜 山	後 志	石 狩	空 知	上 川	留 萌	宗 谷	オホーツク	胆 振	日 高	十 勝	釧 路	根 室
平成26年3月31日現在	289.3	1.1	0.7	0.2	22.4	32.4	166.7	3.4	1.5	10.5	0.2	7.9	27.8	3.7	10.9
平成27年3月31日現在	154.3	0.4	0.4	0.1	60.8	33.2	2.6	2.4	0.4	17.0	0.6	1.4	29.8	4.9	0.3
平成28年3月31日現在	249.7	6.1	12.9	4.7	5.9	60.9	10.6	0.6	0.4	31.1	2.4	96.2	16.2	1.3	0.3
国有林合計	247.0	6.0	12.8	4.7	5.9	60.9	8.7	0.6	0.4	31.0	2.3	96.1	16.1	1.2	0.3
自動車道	247.0	6.0	12.8	4.7	5.9	60.9	8.7	0.6	0.4	31.0	2.3	96.1	16.1	1.2	0.3
軽車道	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
森林管理局所管国有林	247.0	6.0	12.8	4.7	5.9	60.9	8.7	0.6	0.4	31.0	2.3	96.1	16.1	1.2	0.3
自動車道	247.0	6.0	12.8	4.7	5.9	60.9	8.7	0.6	0.4	31.0	2.3	96.1	16.1	1.2	0.3
軽車道	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
その他国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
自動車道	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
軽車道	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
民有林合計	2.7	0.1	0.1	–	–	–	1.9	0.0	–	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	–
自動車道	2.5	0.1	0.1	–	–	–	1.7	0.0	–	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	–
軽車道	0.2	–	–	–	–	–	0.2	–	–	–	–	–	–	–	–
道有林	0.5	–	0.1	–	–	–	0.1	–	–	0.1	0.1	–	0.1	–	–
自動車道	0.5	–	0.1	–	–	–	0.1	–	–	0.1	0.1	–	0.1	–	–
軽車道	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
一般民有林	2.2	0.1	–	–	–	–	1.8	0.0	–	–	–	0.1	–	0.1	–
自動車道	2.0	0.1	–	–	–	–	1.6	0.0	–	–	–	0.1	–	0.1	–
軽車道	0.2	–	–	–	–	–	0.2	–	–	–	–	–	–	–	–

注１「（林道）改良」とは、既設林道の輸送力の向上と通行の安全確保を図るため、その局部的構造の質的向上の整備を実施することをいう。
２「その他国有林」には、旭川刑務所、網走刑務所（平成25年度までは旭川刑務所、網走刑務所、釧路刑務支所）所管森林以外の国有林を含まない。

23 貯 木 場

（平成28年3月31日現在）

区　分	合　計	森林管理局所管国有林	国立大学法人演習林				
			計	東京大学	北海道大学	京都大学	九州大学
箇所数	5	4	1	–	–	1	–
面積(ha)	7.2	6.7	0.5	–	–	0.5	–

注「その他国有林」及び国立大学法人演習林を除く民有林は計上していない。

Ｅ 造 林

24 (総合)振興局別緑化樹養成量

単位：千本

区　　分	合　計	渡 島	檜 山	後 志	石 狩	空 知	上 川	留　萌	宗 谷	オホーツク	胆　振	日 高	十　勝	釧 路	根 室
平成25年度	805.6	7.6	–	–	86.7	101.7	13.6	2.2	0.4	97.6	65.9	–	357.6	71.9	0.4
平成26年度	642.9	6.8	–	–	82.8	103.4	16.2	2.2	0.3	78.8	0.5	–	278.9	72.7	0.3
平成27年度	599.5	8.0	–	–	58.8	75.0	84.0	2.2	0.3	82.4	0.3	–	237.2	51.1	0.2
内　訳															
高木性針葉樹	154.5	2.0	–	–	9.1	13.9	10.0	1.5	0.1	55.7	0.2	–	54.0	7.8	0.2
高木性広葉樹	292.4	2.9	–	–	23.7	37.2	74.0	–	0.2	18.9	0.1	–	93.3	42.1	–
計	446.9	4.9	–	–	32.8	51.1	84.0	1.5	0.3	74.6	0.3	–	147.3	49.9	0.2
低木性針葉樹	17.8	0.1	–	–	0.5	0.2	–	0.1	–	2.3	–	–	14.3	0.3	–
低木性広葉樹	134.8	3.0	–	–	25.5	23.7	–	0.6	–	5.5	–	–	75.6	0.9	–
計	152.6	3.1	–	–	26.0	23.9	–	0.7	–	7.8	–	–	89.9	1.2	–

注）緑化樹生産状況調査で生産者から報告のあった養成量を集計したものである。

地方独立行政法人北海道立総合研究機構森林研究本部林業試験場調べ

25 母樹林（指定採取源指定状況）　平成28年3月31日現在　単位：ha

指定区分	所 属	樹種：計	スギ	カラマツ	トドマツ	アカエゾマツ
合　計		386.6	6.3	150.7	197.8	31.8
特別母樹林	国有林	51.5	–	–	47.0	4.5
	民有林	22.5	–	–	22.5	–
	計	74.0	–	–	69.5	4.5
育種母樹林	国有林	124.5	2.1	30.6	70.7	21.1
	道有林	132.6	4.2	64.6	57.6	6.2
	民有林	2.0	–	2.0	–	–
	計	259.1	6.3	97.2	128.3	27.3
普通母樹林	民有林	53.5	–	53.5	–	–

北海道水産林務部林務局森林整備課調べ

26 苗畑面積

単位:ha

区分		総数 箇所	総数 面積	育苗地	採穂林 採穂園	防風 林地	道路敷地	建物敷地	その他	その他 採種林等
平成25年度		142	837.7	615.2	–	29.5	38.2	15.1	139.6	3.1
平成26年度		142	900.7	676.9	–	23.9	35.2	15.1	149.5	3.1
平成27年度		164	828.1	619.0	–	22.1	34.9	14.8	137.3	3.1
	森林管理局所管国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	道 有 林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	一 般 民 有 林	164	828.1	619.0	–	22.1	34.9	14.8	137.3	3.1
((総合)振興局別内訳)										
渡島	森林管理局所管国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	道 有 林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	一 般 民 有 林	14	77.1	64.8	–	1.2	2.7	1.7	6.7	–
	計	14	77.1	64.8	–	1.2	2.7	1.7	6.7	–
檜山	森林管理局所管国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	道 有 林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	一 般 民 有 林	1	0.0	0.0	–	–	–	0.0	–	–
	計	1	0.0	0.0	–	–	–	0.0	–	–
後志	森林管理局所管国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	道 有 林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	一 般 民 有 林	2	15.8	13.5	–	–	–	0.0	2.3	–
	計	2	15.8	13.5	–	–	–	0.0	2.3	–
石狩	森林管理局所管国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	道 有 林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	一 般 民 有 林	3	11.9	2.4	–	1.6	0.9	0.3	6.7	–
	計	3	11.9	2.4	–	1.6	0.9	0.3	6.7	–
空知	森林管理局所管国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	道 有 林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	一 般 民 有 林	5	58.5	29.1	–	0.8	1.7	1.7	25.2	–
	計	5	58.5	29.1	–	0.8	1.7	1.7	25.2	–
上川	森林管理局所管国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	道 有 林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	一 般 民 有 林	34	148.3	115.0	–	1.8	10.6	3.0	17.9	3.1
	計	34	148.3	115.0	–	1.8	10.6	3.0	17.9	3.1

区分		総数 箇所	総数 面積	育苗地	採穂林 採穂園	防風 林地	道路敷地	建物敷地	その他	その他 採種林等
留萌	森林管理局所管国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	道 有 林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	一 般 民 有 林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	計	–	–	–	–	–	–	–	–	–
宗谷	森林管理局所管国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	道 有 林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	一 般 民 有 林	5	39.7	19.6	–	3.1	2.5	1.3	13.2	–
	計	5	39.7	19.6	–	3.1	2.5	1.3	13.2	–
オホーツク	森林管理局所管国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	道 有 林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	一 般 民 有 林	35	220.6	194.8	–	0.4	5.1	2.7	17.6	–
	計	35	220.6	194.8	–	0.4	5.1	2.7	17.6	–
胆振	森林管理局所管国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	道 有 林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	一 般 民 有 林	13	26.1	24.9	–	0.1	0.3	0.6	0.2	–
	計	13	26.1	24.9	–	0.1	0.3	0.6	0.2	–
日高	森林管理局所管国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	道 有 林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	一 般 民 有 林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	計	–	–	–	–	–	–	–	–	–
十勝	森林管理局所管国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	道 有 林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	一 般 民 有 林	43	159.3	111.0	–	8.5	6.4	2.2	31.3	–
	計	43	159.3	111.0	–	8.5	6.4	2.2	31.3	–
釧路	森林管理局所管国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	道 有 林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	一 般 民 有 林	4	50.8	28.3	–	3.3	3.5	1.2	14.5	–
	計	4	50.8	28.3	–	3.3	3.5	1.2	14.5	–
根室	森林管理局所管国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	道 有 林	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	一 般 民 有 林	5	19.9	15.6	–	1.4	1.2	0.0	1.7	–
	計	5	19.9	15.6	–	1.4	1.2	0.0	1.7	–

注1「その他国有林」には、旭川刑務所、網走刑務所(平成25年度までは旭川刑務所、網走刑務所、釧路刑務支所)所管森林以外の国有林を含まない。
2「育苗地」には休閑地を含む。
3「その他」の「採種林等」は、採種林・採種園で内数である。
4 借上地の面積を含む。

27 苗木生産量

(1) 所管別苗木(成苗)の生産量

単位：千本

区分		合計	国有林 計	国有林 森林管理局所管国有林	国有林 その他国有林	民有林 計	民有林 道有林	民有林 一般民有林
平成26年度		20,402	－	－	－	20,402	－	20,402
平成27年度		21,881	－	－	－	21,881	－	21,881
(樹種別内訳)								
針葉樹	トドマツ	5,997	－	－	－	5,997	－	5,997
	エゾマツ	482	－	－	－	482	－	482
	アカエゾマツ	2,249	－	－	－	2,249	－	2,249
	カラマツ	9,513	－	－	－	9,513	－	9,513
	スギ	186	－	－	－	186	－	186
	クロマツ	11	－	－	－	11	－	11
	トウヒ	73	－	－	－	73	－	73
	ニオイヒバ	－	－	－	－	－	－	－
	アカマツ	－	－	－	－	－	－	－
	ストローブマツ	－	－	－	－	－	－	－
	グイマツ	1,890	－	－	－	1,890	－	1,890
	ゴヨウマツ	－	－	－	－	－	－	－
	その他	16	－	－	－	16	－	16
	計	20,417	－	－	－	20,417	－	20,417
広葉樹	ヤチダモ	123	－	－	－	123	－	123
	カンバ類	189	－	－	－	189	－	189
	その他	1,152	－	－	－	1,152	－	1,152
	計	1,464	－	－	－	1,464	－	1,464

注1 「グイマツ」には、グイマツF_1を含む。
2 「その他国有林」には、旭川刑務所、網走刑務所（平成25年度までは旭川刑務所、網走刑務所、釧路刑務支所）所管森林以外の国有林を含まない。

(2) (総合)振興局別苗木(成苗)の生産量

単位：千本

区分		合計	渡島	檜山	後志	石狩	空知	上川	留萌	宗谷	オホーツク	胆振	日高	十勝	釧路	根室
平成26年度		20,402	2,527	－	321	82	796	2,656	－	982	7,847	513	－	3,551	970	157
平成27年度		21,881	2,051	4	348	171	1,157	3,701	－	567	7,050	759	－	4,674	1,211	188
(樹種別内訳)																
針葉樹	トドマツ	5,997	1,368	－	100	34	239	939	－	34	1,852	91	－	1,011	314	15
	エゾマツ	482	－	－	－	－	－	9	－	2	471	－	－	－	－	－
	アカエゾマツ	2,249	71	－	16	14	36	588	－	79	882	－	－	411	97	55
	カラマツ	9,513	149	－	147	92	594	1,577	－	－	2,864	511	－	2,908	580	91
	スギ	186	186	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	クロマツ	11	11	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	トウヒ	73	－	－	－	－	18	10	－	－	45	－	－	－	－	－
	ニオイヒバ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	アカマツ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	ストローブマツ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	グイマツ	1,890	192	－	30	18	64	382	－	5	689	126	－	252	112	20
	ゴヨウマツ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	その他	16	5	4	－	－	5	－	－	－	1	－	－	1	－	－
	計	20,417	1,982	4	293	158	956	3,505	－	120	6,804	728	－	4,583	1,103	181
広葉樹	ヤチダモ	123	－	－	－	－	10	8	－	6	39	－	－	27	33	－
	カンバ類	189	23	－	27	－	16	23	－	－	72	－	－	10	18	－
	その他	1,152	46	－	28	13	175	165	－	441	135	31	－	54	57	7
	計	1,464	69	－	55	13	201	196	－	447	246	31	－	91	108	7

注 「グイマツ」には、グイマツF_1を含む。

28 樹種別造林(更新)面積

単位:ha

区分			合計	国有林 計	国有林 森林管理局所管国有林 造林事業	国有林 森林管理局所管国有林 治山事業	国有林 その他国有林	民有林 計	民有林 道有林 造林事業	民有林 一般民有林 造林事業	民有林 民有林 治山事業
平成25年度			(1,772)	(45)	(45)	(0)		(1,728)	(26)	(1,549)	(153)
平成25年度	人工造林		7,707	769	755	13	−	6,938	628	6,036	274
平成25年度	天然更新		959	515	503	12	−	444	191	253	−
平成25年度	合計		8,666	1,283	1,258	25	−	7,383	819	6,290	274
平成26年度			(1,693)	(39)	(24)	(14)		(1,655)	(1)	(1,500)	(154)
平成26年度	人工造林		7,438	440	417	23	−	6,998	925	5,927	146
平成26年度	天然更新		1,465	1,053	1,053	−	−	412	209	203	−
平成26年度	合計		8,903	1,493	1,470	23	−	7,410	1,135	6,129	146
平成27年度	合計		(1,251)	(61)	(60)	(1)	(1)	(1,189)	(8)	(1,085)	(96)
平成27年度	合計		8,465	1,201	1,169	32	−	7,264	995	6,144	125
(樹種別内訳)											
人工造林	針葉樹	トドマツ	(308)	(5)	(4)		(1)	(302)	(7)	(268)	(27)
人工造林	針葉樹	トドマツ	2,667	398	396	1	−	2,269	755	1,477	36
人工造林	針葉樹	カラマツ	(512)	(22)	(22)			(489)	(0)	(489)	
人工造林	針葉樹	カラマツ	3,186	42	41	1	−	3,144	14	3,130	0
人工造林	針葉樹	エゾマツ	(31)	(19)	(19)			(12)		(12)	
人工造林	針葉樹	エゾマツ	96	13	13	−	−	83	−	83	0
人工造林	針葉樹	スギ	95	−	−	−	−	95	12	82	−
人工造林	針葉樹	トウヒ	(10)					(10)		(10)	
人工造林	針葉樹	トウヒ	58	−	−	−	−	58	−	58	−
人工造林	針葉樹	アカエゾマツ	(167)	(5)	(5)			(162)		(120)	(41)
人工造林	針葉樹	アカエゾマツ	481	61	59	2	−	420	131	241	49
人工造林	針葉樹	グイマツ	(168)					(168)		(165)	(3)
人工造林	針葉樹	グイマツ	540	11	11	−	−	529	5	523	0
人工造林	針葉樹	その他	(4)					(4)			(4)
人工造林	針葉樹	その他	22	2	1	1	−	20	14	5	1
人工造林	針葉樹	小計	(1,200)	(52)	(51)		(1)	(1,148)	(8)	(1,065)	(75)
人工造林	針葉樹	小計	7,144	527	521	5	−	6,617	932	5,599	86
人工造林	広葉樹	ヤチダモ	(19)	(5)	(5)	(0)		(14)		(13)	(1)
人工造林	広葉樹	ヤチダモ	33	2	2	−	−	31	−	31	0
人工造林	広葉樹	カンバ類	(4)					(4)		(1)	(3)
人工造林	広葉樹	カンバ類	36	0	−	0	−	35	−	32	4
人工造林	広葉樹	その他	(28)	(5)	(4)	(1)		(24)		(7)	(17)
人工造林	広葉樹	その他	275	12	2	10	−	263	−	227	36
人工造林	広葉樹	小計	(51)	(10)	(9)	(1)		(41)		(21)	(21)
人工造林	広葉樹	小計	343	15	5	10	−	329	−	289	39
人工造林	計		(1,251)	(61)	(60)	(1)	(1)	(1,189)	(8)	(1,085)	(96)
人工造林	計		7,487	542	526	16	−	6,945	932	5,889	125
天然更新	天然下種更新	1類	381	65	50	14	−	316	63	253	−
天然更新	天然下種更新	2類	597	595	593	2	−	2	−	2	−
天然更新	天然下種更新	小計	978	660	643	17	−	318	63	255	−
天然更新	萌芽更新		−	−	−	−	−	−	−	−	−
天然更新	計		978	660	643	17	−	318	63	255	−

注1 ( )内は改植面積で外数である。
2 「一般民有林」の「グイマツ」には、グイマツF_1を含む。
3 「天然下種1類」とは、植込み、刈出し、地表処理等の人工を掛けるもので、「2類」とは人工を掛けないものをいう。「民有林」については、「1類」は植込み、「2類」は刈出し、かき起こしを行うものである。
なお、従来「天然下種2類」に含んでいた広葉樹林改良は、平成23年度で終了。
4 「その他国有林」には、旭川刑務所、網走刑務所(平成25年度までは旭川刑務所、網走刑務所、釧路刑務支所)所管森林以外の国有林を含まない。
5 平成19年度から治山事業欄を追加(その他国有林を除く)

29 (総合)振興局別造林(更新)面積

単位:ha

(総合)振興局	区分	合計	国有林 計	国有林 森林管理局所管国有林 造林事業	国有林 森林管理局所管国有林 治山事業	国有林 その他国有林	民有林 計	民有林 道有林 造林事業	民有林 一般民有林 造林事業	民有林 民有林 治山事業
平成27年度	人工造林	7,487	542	526	16	−	6,945	932	5,889	125
平成27年度	天然更新	978	660	643	17	−	318	63	255	−
平成27年度	計	8,465	1,201	1,169	32	−	7,264	995	6,144	125
渡島	人工造林	312	22	22	−	−	290	48	231	11
渡島	天然更新	2	−	−	−	−	2	0	2	−
渡島	計	315	22	22	−	−	293	49	233	11
檜山	人工造林	138	15	15	−	−	123	−	123	0
檜山	天然更新	66	42	42	−	−	24	21	3	−
檜山	計	204	57	57	−	−	147	21	126	0
後志	人工造林	400	−	−	−	−	400	48	339	13
後志	天然更新	35	1	1	−	−	34	21	13	−
後志	計	436	1	1	−	−	434	69	352	13
石狩	人工造林	114	58	58	−	−	56	3	50	3
石狩	天然更新	2	2	2	−	−	−	−	−	−
石狩	計	117	60	60	−	−	56	3	50	3
空知	人工造林	429	12	5	7	−	417	72	332	13
空知	天然更新	31	15	15	−	−	16	−	16	−
空知	計	460	27	20	7	−	433	72	348	13
上川	人工造林	826	10	9	2	−	816	114	658	44
上川	天然更新	44	12	8	3	−	33	20	12	−
上川	計	871	22	17	5	−	849	134	670	44
留萌	人工造林	110	1	−	1	−	109	19	79	11
留萌	天然更新	50	4	4	−	−	46	−	46	−
留萌	計	160	5	4	1	−	155	19	125	11
宗谷	人工造林	337	2	−	2	−	335	−	332	3
宗谷	天然更新	67	14	13	1	−	52	−	52	−
宗谷	計	404	16	13	3	−	387	−	384	3
オホーツク	人工造林	1,891	66	64	2	−	1,825	286	1,534	4
オホーツク	天然更新	52	49	49	−	−	3	−	3	−
オホーツク	計	1,943	115	113	2	−	1,828	286	1,537	4
胆振	人工造林	504	7	7	−	−	497	64	429	4
胆振	天然更新	26	23	23	−	−	4	−	4	−
胆振	計	531	30	30	−	−	501	64	433	4
日高	人工造林	223	6	4	2	−	217	27	178	13
日高	天然更新	1	1	1	−	−	−	−	−	−
日高	計	225	8	5	2	−	217	27	178	13
十勝	人工造林	1,284	102	102	−	−	1,183	193	989	1
十勝	天然更新	484	484	484	−	−	−	−	−	−
十勝	計	1,768	585	585	−	−	1,183	193	989	1
釧路	人工造林	697	153	153	−	−	545	58	485	3
釧路	天然更新	104	−	−	−	−	104	−	104	−
釧路	計	801	153	153	−	−	648	58	588	3
根室	人工造林	219	87	87	−	−	132	−	131	1
根室	天然更新	13	12	−	12	−	1	−	1	−
根室	計	232	99	87	12	−	132	−	132	1

注1 「その他国有林」には、旭川刑務所、網走刑務所所管森林以外の国有林は含まない。
2 平成19年度から治山事業欄を追加(その他国有林を除く)

30 人工林の齢級別面積

単位:ha

区分		齢級	合 計	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X	XI	XII	XIII	XIV	XV	XVI	XVII	XVIII	XIX	XX	XXI
		林齢		1 ～ 5	6 ～ 10	11 ～ 15	16 ～ 20	21 ～ 25	26 ～ 30	31 ～ 35	36 ～ 40	41 ～ 45	46 ～ 50	51 ～ 55	56 ～ 60	61 ～ 65	66 ～ 70	71 ～ 75	76 ～ 80	81 ～ 85	86 ～ 90	91 ～ 95	96 ～100	101以上
針葉樹	国有林	森林管理局所管国有林	642,492	1,844	1,875	984	2,167	11,878	45,662	74,191	93,708	116,706	113,431	99,908	47,679	12,853	2,873	4,503	4,801	4,722	1,793	607	175	128
		その他国有林	797	–	–	2	–	–	–	3	22	161	230	150	144	71	4	–	7	3	–	–	–	–
		小 計	643,290	1,844	1,875	987	2,167	11,878	45,662	74,194	93,730	116,867	113,662	100,057	47,823	12,925	2,877	4,503	4,808	4,726	1,793	607	175	128
	民有林	道 有 林	131,515	849	2,323	2,372	2,610	2,536	2,735	5,595	13,187	19,725	24,307	20,024	17,987	10,871	1,123	620	1,246	1,578	1,234	473	79	41
		一般民有林	660,117	31,927	31,052	29,200	28,452	31,276	37,383	49,868	66,548	98,984	96,460	67,422	48,354	27,129	5,265	4,734	2,943	1,377	808	520	159	255
		小 計	791,632	32,776	33,375	31,572	31,062	33,812	40,118	55,463	79,735	118,710	120,766	87,447	66,340	38,000	6,389	5,354	4,189	2,955	2,042	992	239	296
	合 計		1,434,921	34,620	35,250	32,558	33,230	45,690	85,780	129,658	173,465	235,577	234,428	187,504	114,164	50,924	9,265	9,858	8,997	7,680	3,835	1,599	414	424
広葉樹	国有林	森林管理局所管国有林	10,368	255	511	61	38	215	285	295	580	1,006	1,828	1,938	1,640	546	143	275	184	253	127	50	130	9
		その他国有林	24	–	–	–	–	–	3	1	2	9	–	–	6	4	–	–	–	–	–	–	–	–
		小 計	10,392	255	511	61	38	215	288	295	582	1,015	1,828	1,938	1,646	550	143	275	184	253	127	50	130	9
	民有林	道 有 林	1,939	2	13	23	12	47	44	28	8	34	130	462	569	256	134	37	37	47	27	26	3	0
		一般民有林	35,965	1,930	2,148	3,013	2,974	3,042	3,948	3,683	3,411	3,823	2,156	3,360	1,439	525	122	145	108	74	34	27	1	4
		小 計	37,904	1,932	2,161	3,037	2,986	3,089	3,992	3,710	3,419	3,857	2,287	3,821	2,007	781	256	182	145	121	61	54	3	4
	合 計		48,296	2,186	2,672	3,098	3,024	3,304	4,280	4,006	4,001	4,871	4,114	5,759	3,653	1,331	399	457	329	374	188	103	133	13
合計	国有林	森林管理局所管国有林	652,860	2,099	2,386	1,045	2,206	12,093	45,947	74,486	94,288	117,712	115,259	101,845	49,319	13,400	3,015	4,779	4,986	4,975	1,920	657	305	138
		その他国有林	821	–	–	2	–	–	3	4	23	170	230	150	150	75	4	–	7	3	–	–	–	–
		小 計	653,681	2,099	2,386	1,048	2,206	12,093	45,950	74,490	94,312	117,882	115,489	101,995	49,469	13,475	3,019	4,779	4,992	4,979	1,920	657	305	138
	民有林	道 有 林	133,454	851	2,336	2,395	2,622	2,583	2,779	5,623	13,195	19,759	24,437	20,486	18,555	11,127	1,258	657	1,283	1,625	1,260	499	82	41
		一般民有林	696,082	33,856	33,201	32,214	31,426	34,318	41,331	53,551	69,959	102,807	98,616	70,782	49,792	27,654	5,387	4,879	3,051	1,451	842	547	160	259
		小 計	829,536	34,707	35,536	34,608	34,048	36,901	44,110	59,174	83,155	122,567	123,053	91,268	68,348	38,780	6,645	5,536	4,334	3,076	2,103	1,046	242	299
	合 計		1,483,218	36,806	37,922	35,656	36,254	48,994	90,060	133,663	177,466	240,448	238,542	193,263	117,816	52,255	9,664	10,315	9,326	8,054	4,023	1,703	547	437

注1 「その他国有林」には、旭川刑務所、網走刑務所所管森林以外の国有林を含まない。
2 1表「森林面積」と本表人工林面積との差異は、森林管理局所管国有林の本表数値が各経営計画編成時点の数値を計上していることによる。
3 複層林は上層木を対象としている。
4 平成 28年3月31日現在

（針葉樹樹種別内訳）　　　単位：ha

区分			合計	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	ⅩⅠ	ⅩⅡ	ⅩⅢ	ⅩⅣ	ⅩⅤ	ⅩⅥ	ⅩⅦ	ⅩⅧ	ⅩⅨ	ⅩⅩ	ⅩⅩⅠ
齢級 / 林齢				1 ～ 5	6 ～ 10	11 ～ 15	16 ～ 20	21 ～ 25	26 ～ 30	31 ～ 35	36 ～ 40	41 ～ 45	46 ～ 50	51 ～ 55	56 ～ 60	61 ～ 65	66 ～ 70	71 ～ 75	76 ～ 80	81 ～ 85	86 ～ 90	91 ～ 95	96 ～100	101以上
トドマツ	国有林	森林管理局所管国有林	436,096	1,022	949	338	750	7,144	32,369	55,000	70,901	84,487	74,355	56,812	32,020	6,950	2,457	3,610	3,277	2,668	793	161	16	18
		その他国有林	136	–	–	2	–	–	–	3	12	13	6	21	62	9	3	–	3	2	–	–	–	–
		小計	436,232	1,022	949	341	750	7,144	32,369	55,003	70,913	84,500	74,361	56,833	32,082	6,958	2,460	3,610	3,280	2,670	793	161	16	18
	民有林	道有林	89,854	459	1,080	1,067	781	611	1,050	3,557	10,106	15,044	18,788	15,633	11,525	4,939	664	483	1,153	1,413	1,019	408	64	10
		一般民有林	244,286	7,007	4,642	4,256	5,781	8,515	16,369	32,289	40,373	43,438	33,066	22,980	15,885	5,471	1,093	1,291	980	372	233	198	37	8
		小計	334,140	7,466	5,723	5,323	6,561	9,126	17,419	35,846	50,479	58,482	51,855	38,614	27,410	10,410	1,757	1,773	2,133	1,785	1,252	606	101	18
	合計		770,371	8,488	6,672	5,664	7,311	16,270	49,788	90,849	121,393	142,981	126,216	95,447	59,492	17,368	4,217	5,383	5,413	4,455	2,045	766	117	37
カラマツ類	国有林	森林管理局所管国有林	107,141	72	156	69	58	213	1,520	2,330	5,197	15,832	27,176	35,403	12,940	5,195	71	75	34	204	441	97	15	44
		その他国有林	585	–	–	–	–	–	–	–	2	147	168	121	82	63	1	–	–	–	–	–	–	–
		小計	107,726	72	156	69	58	213	1,520	2,330	5,199	15,979	27,344	35,524	13,022	5,258	72	75	34	204	441	97	15	44
	民有林	道有林	17,342	119	233	262	195	73	146	339	488	1,059	1,393	1,854	5,470	5,215	349	80	23	4	16	21	4	–
		一般民有林	306,453	21,073	18,923	15,555	11,397	11,321	12,228	10,486	18,322	46,371	51,933	35,120	27,195	19,251	3,491	2,414	843	231	144	114	20	22
		小計	323,795	21,192	19,156	15,817	11,592	11,393	12,374	10,824	18,810	47,431	53,325	36,974	32,665	24,466	3,840	2,493	866	234	160	135	24	22
	合計		431,521	21,264	19,312	15,885	11,649	11,607	13,894	13,155	24,010	63,410	80,670	72,498	45,687	29,724	3,912	2,568	900	439	601	233	39	67
エゾマツ	国有林	森林管理局所管国有林	88,152	712	743	543	1,327	4,368	11,592	16,576	16,943	13,474	8,502	6,587	2,471	565	329	684	1,065	960	289	234	130	57
		その他国有林	16	–	–	–	–	–	–	–	7	1	–	8	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
		小計	88,168	712	743	543	1,327	4,368	11,592	16,576	16,951	13,475	8,502	6,595	2,471	565	329	684	1,065	960	289	234	130	57
	民有林	道有林	19,143	269	1,008	1,022	1,616	1,826	1,495	1,638	2,537	3,327	2,944	749	437	64	44	23	13	86	43	0	0	–
		一般民有林	60,782	3,164	6,422	8,046	9,904	10,159	7,538	5,684	5,122	2,520	822	382	524	152	78	80	122	16	42	2	–	5
		小計	79,925	3,433	7,431	9,068	11,521	11,985	9,033	7,321	7,659	5,847	3,766	1,131	961	216	121	103	135	102	85	2	0	5
	合計		168,093	4,146	8,173	9,611	12,847	16,352	20,625	23,898	24,610	19,322	12,268	7,726	3,432	781	451	786	1,200	1,062	374	237	131	61
スギ	国有林	森林管理局所管国有林	3,501	19	14	19	16	119	163	254	519	793	751	378	77	121	5	56	97	35	26	33	5	3
		その他国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
		小計	3,501	19	14	19	16	119	163	254	519	793	751	378	77	121	5	56	97	35	26	33	5	3
	民有林	道有林	3,307	1	1	15	18	26	44	51	50	293	862	824	316	576	13	3	23	62	79	28	0	22
		一般民有林	25,285	377	572	762	841	820	867	763	1,161	2,804	3,972	4,243	3,705	1,776	508	757	703	328	179	93	44	12
		小計	28,592	378	573	776	859	846	910	814	1,211	3,097	4,834	5,067	4,021	2,352	522	761	726	389	258	121	44	33
	合計		32,093	397	588	795	875	965	1,073	1,068	1,730	3,890	5,585	5,445	4,098	2,473	526	817	823	424	283	154	49	37
その他針葉樹	国有林	森林管理局所管国有林	7,602	18	13	15	17	35	18	32	148	2,120	2,648	727	173	23	11	80	329	854	245	81	9	6
		その他国有林	60	–	–	–	–	–	–	–	–	–	56	–	–	–	–	–	4	1	–	–	–	–
		小計	7,662	18	13	15	17	35	18	32	148	2,120	2,703	727	173	23	11	80	332	856	245	81	9	6
	民有林	道有林	1,868	–	0	6	–	–	–	10	5	3	319	963	239	77	53	32	34	14	77	15	10	9
		一般民有林	23,311	306	492	582	530	461	381	647	1,570	3,851	6,667	4,697	1,044	479	95	192	296	431	209	113	58	208
		小計	25,180	306	493	588	530	461	381	657	1,576	3,854	6,986	5,661	1,283	556	149	225	330	444	287	128	68	217
	合計		32,842	324	506	603	548	497	400	689	1,724	5,974	9,689	6,388	1,455	579	160	304	662	1,300	532	210	78	223

注1「カラマツ類」には、グイマツ、グイマツF_1及びスーパーF_1を含む。
　2「エゾマツ」には、アカエゾマツ及びクロエゾマツを含む。
　3 ドイツトウヒ及びストローブマツは、「その他針葉樹」に含めている。
　4 平成 28年3月31日現在

31 一般民有林造林種別面積

単位:ha

区分		合計	改植面積	人工造林面積	改植面積	天然更新面積
平成25年度		6,290	1,549	6,036	1,549	253
平成26年度		6,129	1,499	5,927	1,499	202
平成27年度		6,144	1,085	5,889	1,085	255
	針葉樹	5,826	1,065	5,599	1,065	227
	広葉樹	318	21	290	21	28
	針広混交林	–	–	–	–	–
(造林種別内訳)						
補助造林	針葉樹	5,696	1,046	5,469	1,046	227
	広葉樹	309	20	281	20	28
	針広混交林	–	–	–	–	–
	計	6,005	1,066	5,750	1,066	255
融資造林	針葉樹	–	–	–	–	–
	広葉樹	0	–	0	–	–
	針広混交林	–	–	–	–	–
	計	0	–	0	–	–
自力造林	針葉樹	38	10	38	10	–
	広葉樹	8	1	8	1	–
	針広混交林	–	–	–	–	–
	計	46	11	46	11	–
水源林造成	針葉樹	92	9	92	9	–
	広葉樹	–	–	–	–	–
	針広混交林	–	–	–	–	–
	計	92	9	92	9	–

注1「改植面積」は外数である。
　2「補助造林」には複層林面積を含む。

F 林野被害

32 立木被害

区分		気象害								病虫害		獣類害		人為的害						その他	
		風水害		雪害		寒干害		その他気象害						火災		誤盗伐		伐採支障木			
		件数・面積	本数・数量	件数・面積	本数・数量	件数・面積	本数・数量	件数・面積	本数・数量	件数・面積	本数・数量	件数・面積	本数・数量	件数・面積	本数・数量	件数・面積	本数・数量	件数・面積	本数・数量	件数・面積	本数・数量
平成25年度		1,761件	1,638千本	17件	5千本	101件	495千本	…	…	…	…	…	1,830千本	–	–	1件	1千本	–	–	…	…
		5,207ha	959m3	78ha	…	639ha	2m3	2ha	8m3	23,926ha	…	17,023ha	…	–	–	5ha	268m3	–	–	1ha	102m3
平成26年度		78件	49千本	157件	74千本	138件	670千本	12件	10千本	…	…	…	1,319千本	27件	…	…	…	–	–	…	…
		161ha	2,558m3	584ha	433m3	786ha	…	27ha	…	55,053ha	…	18,499ha	…	48ha	…	1ha	126m3	–	–	0ha	5m3
平成27年度		103件	461千本	6件	65千本	31件	100千本	7件	27千本	…	…	…	1,388千本	27件	…	5件	1千本	–	–	1件	…
		3,524ha	34,200m3	279ha	553m3	457ha	…	30ha	…	126,536ha	…	3,566ha	…	17ha	68m3	4ha	447m3	–	–	1,911ha	44,216m3
国有林	森林管理局所管国有林	…	148千本	…	8千本	–	–	–	–	…	…	…	11千本	1件	…	5件	1千本	–	–	1件	…
		222ha	34,200m3	2ha	553m3	–	–	–	–	179ha	…	47ha	…	1ha	68m3	4ha	376m3	–	–	1,911ha	44,216m3
	その他国有林	–	–	2件	…	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
		–	–	…	…	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	計	…	148千本	2件	8千本	–	–	–	–	…	…	…	11千本	1件	…	5件	1千本	–	–	1件	…
		222ha	34,200m3	2ha	553m3	–	–	–	–	179ha	…	47ha	…	1ha	68m3	4ha	376m3	–	–	1,911ha	44,216m3
民有林	道有林	56件	72千本	–	–	20件	46千本	–	–	…	…	…	8千本	–	–	…	…	–	–	–	–
		381ha	–	–	–	221ha	…	–	–	8,379ha	…	71ha	…	–	–	0ha	71m3	–	–	–	–
	一般民有林	47件	241千本	4件	57千本	11件	54千本	7件	27千本	…	…	…	1,369千本	26件	…	–	–	–	–	–	–
		2,922ha	–	277ha	–	236ha	…	30ha	…	117,978ha	…	3,447ha	…	16ha	…	–	–	–	–	–	–
	計	103件	313千本	4件	57千本	31件	100千本	7件	27千本	…	…	…	1,377千本	26件	…	…	…	–	–	–	–
		3,302ha	–	277ha	–	457ha	…	30ha	…	126,357ha	…	3,518ha	…	16ha	…	0ha	71m3	–	–	–	–

注1 「病虫害」及び「獣類害」は「平成27年度北海道森林保護事業実績書」による。
2 民有林の「火災」は「林野火災被害統計書」、「気象害」は「森林被害報告年報」によっており、実績は暦年ベースである。
3 気象害、病虫害及び獣類害の「面積」は区域面積である。
4 病虫害の「数量」は枯死又は枯死のおそれのあるものを計上している。
5 数量表示が困難な場合は、件数や本数を表示している。
6 「その他国有林」には、旭川刑務所、網走刑務所（平成25年度までは旭川刑務所、網走刑務所、釧路刑務支所）所管森林以外の国有林を含まない。

33 獣害

（1） 野ねずみ　　平成27年度

単位：面積 ha，本数 千本

区分		被害																駆除			
		計				1年～10年			11年～20年			21年～30年			31年以上			面積		使用薬剤	防除費
		区域面積	実面積	本数	要改植面積	区域面積	実面積	本数	区域面積	実面積	本数	区域面積	実面積	本数	区域面積	実面積	本数	春	秋	(kg)	(千円)
合計		2,036	673	1,123	–	1,856	628	1,052	146	39	69	8	1	1	26	5	1	–	61,133	45,780	334,470
国有林	森林管理局所管国有林	8	4	7	–	8	4	7	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	377	85	2,811
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	計	8	4	7	–	8	4	7	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	377	85	2,811
民有林	道有林	7	1	3	–	7	1	3	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	2,005	1,146	14,047
	一般民有林	2,021	668	1,113	–	1,841	623	1,042	146	39	69	8	1	1	26	5	1	–	58,751	44,549	317,612
	国立大学法人演習林	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	138	111	418
	その他	2,021	668	1,113	–	1,841	623	1,042	146	39	69	8	1	1	26	5	1	–	58,613	44,438	317,194
	計	2,028	669	1,116	–	1,848	624	1,045	146	39	69	8	1	1	26	5	1	–	60,756	45,695	331,659

注 「その他国有林」には、旭川刑務所、網走刑務所所管森林以外の国有林を含まない。

北海道水産林務部林務局森林整備課調べ

（2） 野うさぎ　　平成27年度

–

単位：面積 ha，本数 千本

区分		被害																駆除			
		計				1年～10年			11年～20年			21年～30年			31年以上			面積		捕獲数	防除費
		区域面積	実面積	本数	要改植面積	区域面積	実面積	本数	区域面積	実面積	本数	区域面積	実面積	本数	区域面積	実面積	本数	春	秋	(頭)	(千円)
合計		220	73	133	–	220	73	133	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
国有林	森林管理局所管国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	計	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
民有林	道有林	4	1	1	–	4	1	1	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	一般民有林	216	72	132	–	216	72	132	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	国立大学法人演習林	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	その他	216	72	132	–	216	72	132	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	計	220	73	133	–	220	73	133	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–

注 「その他国有林」には、旭川刑務所、網走刑務所所管森林以外の国有林を含まない。

北海道水産林務部林務局森林整備課調べ

（3） エゾシカ　　平成27年度

–

単位：面積 ha，本数 千本

区分		被害																駆除			
		計				1年～10年			11年～20年			21年～30年			31年以上			面積	使用薬剤		防除費
		区域面積	実面積	本数	要改植面積	区域面積	実面積	本数	区域面積	実面積	本数	区域面積	実面積	本数	区域面積	実面積	本数		(ﾘｯﾄﾙ)	(kg)	(千円)
合計		13,647	2,820	132	–	10,310	2,438	128	550	67	–	276	35	–	2,509	280	4	429	156	31	405,303
国有林	森林管理局所管国有林	332	43	4	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	332	43	4	–	–	–	–
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	計	332	43	4	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	332	43	4	–	–	–	–
民有林	道有林	995	69	4	–	917	67	4	7	0	–	18	0	–	53	2	–	3	–	2	43
	一般民有林	12,320	2,707	124	–	9,393	2,371	124	543	67	–	258	34	–	2,124	234	–	426	156	29	405,260
	国立大学法人演習林	2,087	729	–	–	2,083	729	–	–	–	–	4	0	–	–	–	–	–	–	–	–
	その他	10,233	1,978	124	–	7,310	1,642	124	543	67	–	255	34	–	2,124	234	–	426	156	29	405,260
	計	13,314	2,776	128	–	10,310	2,438	128	550	67	–	276	35	–	2,177	236	–	429	156	31	405,303

注 「その他国有林」には、旭川刑務所、網走刑務所所管森林以外の国有林を含まない。

北海道水産林務部林務局森林整備課調べ

34 病虫害

区分		被害発生区域面積 計	カラマツ先枯病(現況) 小計	激	中	微	その他病害虫		うち枯死	駆除 面積	費用
		ha	ha	ha	ha	ha	m^3	ha	m^3	ha	千円
	平成25年度	23,926	14	−	−	14	−	23,912	−	286	2,994
	平成26年度	55,071	−	−	−	−	−	55,071	−	483	5,605
	平成27年度	126,536	−	−	−	−	−	126,536	−	59	2,353
国有林	森林管理局所管国有林	179	−	−	−	−	−	179	−	18	1,259
	その他国有林	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	計	179	−	−	−	−	−	179	−	18	1,259
民有林	道有林	8,379	−	−	−	−	−	8,379	−	−	−
	一般民有林	117,978	−	−	−	−	−	117,978	−	41	1,094
	計	126,357	−	−	−	−	−	126,357	−	41	1,094

北海道水産林務部林務局森林整備課調べ

注「その他国有林」には、旭川刑務所、網走刑務所(平成25年度までは旭川刑務所、網走刑務所、釧路刑務支所)所管森林以外の国有林を含まない。

35 林野火災原因別発生件数

区分	総数 件数	面積(ha)	所管別(件数) 国有林	道有林	一般民有林	採草地火入 件数	比率(%)	たき火 件数	比率(%)	ごみ焼き 件数	比率(%)	煙草の吸殻 件数	比率(%)	原因不明 件数	比率(%)	林業機械使用によるガソリンの引火 件数	比率(%)	その他 件数	比率(%)
平成23年	6	16	1	−	5	−	−	−	−	2	33	1	17	3	50	−	−	−	−
平成24年	16	8	4	2	10	−	−	−	−	6	38	−	−	4	25	−	−	6	38
平成25年	12	6	1	−	11	−	−	−	−	3	25	−	−	3	25	−	−	6	50
平成26年	35	48	8	1	26	−	−	1	3	13	37	1	3	10	29	1	3	9	26
平成27年	28	18	2	−	26	−	−	−	−	10	36	−	−	9	32	−	−	9	32

注1 林野火災被害統計書による。
2 原野・牧草地等、林野以外での火災を含む。

北海道水産林務部林務局森林整備課調べ

36 森林国営保険契約及びてん補

単位:面積 ha、金額 百万円

区分	契約 証書	件数	面積	保険金額	保険料	てん補 件数		面積		保険金額	
平成25年度	1,617	15,958	55,360	36,434	203	204	(−)	286.1	(−)	168.0	(−)
平成26年度	1,660	16,015	48,475	36,325	192	405	(−)	483.1	(−)	403.5	(−)
平成27年度	−	−	−	−	−	89	(−)	98.3	(−)	70.5	(−)
渡島						−	(−)	−	(−)	−	(−)
檜山						−	(−)	−	(−)	−	(−)
後志						−	(−)	−	(−)	−	(−)
石狩						−	(−)	−	(−)	−	(−)
空知						1	(−)	0.5	(−)	0.1	(−)
上川						31	(−)	19.1	(−)	15.0	(−)
留萌						−	(−)	−	(−)	−	(−)
宗谷						4	(−)	0.6	(−)	0.3	(−)
オホーツク						30	(−)	55.7	(−)	29.8	(−)
胆振						2	(−)	1.0	(−)	0.9	(−)
日高						17	(−)	11.0	(−)	10.5	(−)
十勝						−	(−)	−	(−)	−	(−)
釧路						1	(−)	5.2	(−)	9.2	(−)
根室						3	(−)	5.2	(−)	4.7	(−)

平成27年度より北海道森林組合連合会へ業務移管

注1「てん補」欄中の( )は、火災被害で内数である。

北海道水産林務部林務局森林整備課調べ

G 森林伐採

37 (総合)振興局別森林伐採面積及び材積

単位:面積 ha、材積 千m^3

区分		伐採面積 計	皆伐	択伐	間伐	漸伐	その他	伐採材積 計	針葉樹	広葉樹
平成23年度		79,580	7,656	3,132	67,424	−	1,368	4,861	4,248	613
平成24年度		75,943	7,641	4,131	63,051	−	1,120	4,809	4,164	644
平成25年度		65,636	7,228	3,797	53,049	−	1,563	4,641	4,073	568
平成26年度		61,417	7,333	3,316	49,310	−	1,458	4,840	4,293	548
(平成27年度)										
合計	森林管理局所管国有林	23,919	616	651	20,440	−	2,212	1,518	1,273	245
	その他国有林	14	−	−	14	−	−	1	1	−
	道有林	5,082	226	938	3,729	−	189	496	460	37
	一般民有林	38,280	7,804	851	29,106	−	519	3,492	3,124	368
	計	67,294	8,645	2,440	53,289	−	2,920	5,507	4,858	649
渡島	森林管理局所管国有林	737	5	−	564	−	168	63	55	8
	その他国有林	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	道有林	311	8	56	240		7	33	32	0
	一般民有林	2,281	295	36	1,869	−	81	168	157	11
	計	3,329	309	92	2,673	−	255	264	244	19
檜山	森林管理局所管国有林	625	5	30	390	−	200	74	62	12
	その他国有林	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	道有林	36	−	10	26		−	4	4	0
	一般民有林	983	116	8	860	−	−	70	66	4
	計	1,645	121	48	1,275	−	200	148	131	16
後志	森林管理局所管国有林	439	9	−	407	−	23	31	26	5
	その他国有林	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	道有林	232	27	−	160		45	31	28	2
	一般民有林	1,451	253	23	1,158	−	17	91	72	19
	計	2,123	289	23	1,726	−	85	153	126	27
石狩	森林管理局所管国有林	974	81	36	835	−	22	63	47	16
	その他国有林	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	道有林	31	−	−	30		0	4	4	0
	一般民有林	478	87	23	368	−	−	35	29	6
	計	1,483	168	59	1,233	−	22	102	80	22
空知	森林管理局所管国有林	2,110	21	−	2,079	−	10	100	91	9
	その他国有林	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	道有林	306	40	10	246		10	43	40	3
	一般民有林	1,517	375	42	1,095	−	6	167	154	13
	計	3,934	436	52	3,420	−	26	310	284	26
上川	森林管理局所管国有林	2,276	123	17	2,027	−	109	161	118	44
	その他国有林	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	道有林	868	61	116	633		58	83	72	11
	一般民有林	5,014	799	36	4,154	−	25	438	409	29
	計	8,158	983	169	6,814	−	192	683	599	84

区分		伐採面積 計	皆伐	択伐	間伐	漸伐	その他	伐採材積 計	針葉樹	広葉樹
留萌	森林管理局所管国有林	943	7	3	933	−	−	47	32	15
	その他国有林	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	道有林	184	10	7	163		4	15	14	1
	一般民有林	1,025	31	57	901	−	36	38	29	9
	計	2,152	48	66	1,998	−	40	100	75	25
宗谷	森林管理局所管国有林	882	30	−	852	−	−	39	31	8
	その他国有林	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	道有林	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	一般民有林	1,611	86	106	1,373	−	46	73	63	10
	計	2,493	116	106	2,225	−	46	111	94	18
オホーツク	森林管理局所管国有林	4,650	129	63	4,263	−	195	386	335	51
	その他国有林	14	−	−	14	−	−	1	1	−
	道有林	1,516	24	536	905		51	135	126	9
	一般民有林	6,319	1,904	8	4,378	−	30	814	748	67
	計	12,499	2,057	607	9,560	−	276	1,336	1,209	127
胆振	森林管理局所管国有林	894	154	−	740	−	−	55	49	6
	その他国有林	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	道有林	187	33	23	129		2	21	18	3
	一般民有林	2,675	520	26	2,105	−	24	196	172	24
	計	3,756	707	49	2,974	−	26	272	239	33
日高	森林管理局所管国有林	1,688	16	2	1,656	−	14	92	77	15
	その他国有林	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	道有林	160	5	11	141		3	16	15	1
	一般民有林	2,998	292	58	2,645	−	3	187	140	47
	計	4,845	312	71	4,442	−	20	295	232	63
十勝	森林管理局所管国有林	3,813	19	500	2,878	−	416	205	171	34
	その他国有林	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	道有林	1,004	17	131	853		2	92	89	3
	一般民有林	8,223	2,580	183	5,291	−	169	963	861	102
	計	13,040	2,617	814	9,022	−	587	1,260	1,121	139
釧路	森林管理局所管国有林	2,895	11	−	1,980	−	904	151	136	15
	その他国有林	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	道有林	234	−	38	189		7	20	18	3
	一般民有林	3,055	375	244	2,361	−	75	208	184	24
	計	6,184	386	283	4,529	−	987	380	338	41
根室	森林管理局所管国有林	993	6	−	836	−	151	50	44	6
	その他国有林	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	道有林	13	−	−	13		−	1	1	0
	一般民有林	647	91	1	548	−	8	43	40	2
	計	1,653	97	1	1,397	−	159	94	85	9

注1「その他国有林」には、旭川刑務所、網走刑務所(平成25年度までは旭川刑務所、網走刑務所、釧路刑務支所)所管森林以外の国有林を含まない。
 2「一般民有林」の「間伐」には28表「樹種別造林(更新)面積」の「天然更新」のうち、「広葉樹林改良」を含む。
 3「森林管理局所管国有林」には、薪炭材分を含む。

38 人工林の主伐・間伐別伐採面積及び伐採材積

単位：面積 ha, 材積 千m^3

区分			合計 面積	合計 材積	主伐 面積	主伐 材積	間伐 面積	間伐 材積
平成25年度		針葉樹	30,960	3,924	7,437	1,845	23,523	2,079
		広葉樹	780	223	135	72	645	152
		計	55,974	4,147	9,178	1,916	46,796	2,231
平成26年度		針葉樹	29,388	4,185	7,819	2,053	21,569	2,132
		広葉樹	625	251	120	80	505	171
		計	54,246	4,436	9,545	2,134	44,701	2,303
平成27年度		針葉樹	32,500	4,728	7,275	2,324	25,225	2,404
		広葉樹	447	251	100	98	347	153
		計	57,180	4,979	8,981	2,422	48,199	2,557
国有林	森林管理局所管国有林	針葉樹	…	1,242	…	329	…	913
		広葉樹	…	217	…	77	…	140
		計	24,233	1,459	1,606	406	22,627	1,052
	その他国有林	針葉樹	14	1	−	−	14	1
		広葉樹	−	−	−	−	−	−
		計	14	1	−	−	14	1
	計	針葉樹	14	1,243	−	329	14	914
		広葉樹	−	217	−	77	−	140
		計	24,247	1,459	1,606	406	22,641	1,053
民有林	道有林	針葉樹	4,251	411	487	140	3,763	271
		広葉樹	−	−	−	−	−	−
		計	4,251	411	487	140	3,763	271
	一般民有林	針葉樹	28,235	3,075	6,787	1,855	21,448	1,219
		広葉樹	447	34	100	21	347	13
		計	28,682	3,109	6,887	1,876	21,795	1,232
	計	針葉樹	32,486	3,486	7,275	1,995	25,211	1,491
		広葉樹	447	34	100	21	347	13
		計	32,933	3,520	7,375	2,016	25,558	1,504

注1「森林管理局所管国有林」の主伐材積には跡地の更新を伴わない伐採の材積を含む。また、間伐材積には保育目的以外の伐採（人工林の上木伐採等）の材積を含む。
　2「森林管理局所管国有林」の面積は、針葉樹・広葉樹の区分別の数値をとりまとめていないため、計のみ計上している。
　3「その他国有林」には、旭川刑務所、網走刑務所（平成25年度までは旭川刑務所、網走刑務所、釧路刑務支所）所管森林以外の国有林を含まない。
　4「一般民有林」には治山事業実施分及び国立研究開発法人（平成27年4月1日に独立行政法人より名称変更）分を含む。

39 立木販売・製品生産資材別伐採材積

単位：千m³

区分		合計	立木販売			製品生産資材		
			計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹
平成24年度		1,805	802	717	86	1,003	832	171
平成25年度		1,878	868	779	89	1,010	854	156
平成26年度		1,932	868	776	92	1,064	894	171
平成27年度	森林管理局所管国有林	1,444	473	403	70	971	817	154
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–
	道有林	496	496	460	37	–	–	–
	国立大学法人演習林	38	32	29	3	6	4	2
	合計	1,979	1,002	892	110	976	821	155
渡島	森林管理局所管国有林	58	26	22	3	32	28	4
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–
	道有林	33	33	32	0	–	–	–
	国立大学法人演習林	4	4	4	0	–	–	–
	計	95	62	59	4	32	28	4
檜山	森林管理局所管国有林	63	36	32	3	28	26	2
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–
	道有林	4	4	4	0	–	–	–
	国立大学法人演習林	–	–	–	–	–	–	–
	計	67	39	36	3	28	26	2
後志	森林管理局所管国有林	30	11	9	2	19	17	3
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–
	道有林	31	31	28	2	–	–	–
	国立大学法人演習林	–	–	–	–	–	–	–
	計	61	42	37	5	19	17	3
石狩	森林管理局所管国有林	62	10	7	3	52	39	12
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–
	道有林	4	4	4	0	–	–	–
	国立大学法人演習林	–	–	–	–	–	–	–
	計	65	14	11	3	52	39	12
空知	森林管理局所管国有林	95	17	16	2	78	71	7
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–
	道有林	43	43	40	3	–	–	–
	国立大学法人演習林	–	–	–	–	–	–	–
	計	137	60	55	5	78	71	7
上川	森林管理局所管国有林	127	25	18	7	102	73	30
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–
	道有林	83	83	72	11	–	–	–
	国立大学法人演習林	30	27	24	3	3	2	2
	計	240	135	113	21	106	74	31

区分		合計	立木販売			製品生産資材		
			計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹
留萌	森林管理局所管国有林	46	8	5	3	38	26	12
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–
	道有林	15	15	14	1	–	–	–
	国立大学法人演習林	–	–	–	–	–	–	–
	計	62	24	19	4	38	26	12
宗谷	森林管理局所管国有林	38	6	5	1	33	26	7
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–
	道有林	–	–	–	–	–	–	–
	国立大学法人演習林	1	–	–	–	1	1	0
	計	40	6	5	1	34	27	7
オホーツク	森林管理局所管国有林	383	163	143	20	220	189	31
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–
	道有林	135	135	126	9	–	–	–
	国立大学法人演習林	–	–	–	–	–	–	–
	計	518	298	270	29	220	189	31
胆振	森林管理局所管国有林	55	26	22	4	29	27	2
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–
	道有林	21	21	18	3	–	–	–
	国立大学法人演習林	0	–	–	–	0	0	0
	計	76	47	40	7	29	27	2
日高	森林管理局所管国有林	90	14	13	1	76	62	14
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–
	道有林	16	16	15	1	–	–	–
	国立大学法人演習林	–	–	–	–	–	–	–
	計	106	29	28	2	76	62	14
十勝	森林管理局所管国有林	204	72	58	14	132	112	20
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–
	道有林	92	92	89	3	–	–	–
	国立大学法人演習林	2	2	1	0	–	–	–
	計	297	165	149	17	132	112	20
釧路	森林管理局所管国有林	146	52	46	7	93	85	8
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–
	道有林	20	20	18	3	–	–	–
	国立大学法人演習林	1	–	–	–	1	1	–
	計	167	73	63	9	94	86	8
根室	森林管理局所管国有林	47	8	7	1	39	36	3
	その他国有林	–	–	–	–	–	–	–
	道有林	1	1	1	0	–	–	–
	国立大学法人演習林	–	–	–	–	–	–	–
	計	48	9	8	2	39	36	3

注1 「森林管理局所管国有林」の立木販売の中には自局署用材を含む。なお、立木竹及び幼齢木補償料に該当するもの、事業支障木等の伐採であって当年度に販売を行わないもの、立木販売による緑化用立木竹及び環境緑化樹木生産事業によるもの、分収造林の民収分及び分収育林に係るもの、林野・土地ともに売り払ったものは含まない。
2 「その他国有林」には、旭川刑務所、網走刑務所（平成25年度までは旭川刑務所、網走刑務所、釧路刑務支所）所管森林以外の国有林を含まない。
3 薪炭材を含む。

40 素材生産量

単位：千m^3

区分		合計	森林管理局所管国有林	その他国有林	国立大学法人演習林	道有林	一般民営生産
平成24年度	針葉樹	3,127	452	2	2	−	2,670
	広葉樹	756	89	−	2	−	665
	計	3,883	541	2	4	−	3,335
平成25年度	針葉樹	3,256	544	1	4	−	2,708
	広葉樹	741	82	−	1	−	658
	計	3,997	625	1	5	−	3,366
平成26年度	針葉樹	3,267	532	1	3	−	2,732
	広葉樹	695	85	−	1	−	609
	計	3,962	616	1	4	−	3,341
平成27年度	針葉樹	3,189	546	1	4	−	2,639
	広葉樹	679	83	−	1	−	595
	計	3,868	629	1	5	−	3,234

注１「その他国有林」には、旭川刑務所、網走刑務所（平成25年度までは旭川刑務所、網走刑務所、釧路刑務支所）所管森林以外の国有林を含まない。
２「一般民営生産」は、国公有林からの立木払下げ分を含む。
３「合計」欄の数字は、道産材の供給量（北海道木材需給実績）である。

41 製品生産素材等販売量

単位：m³

区分	素材 計	素材 針葉樹	素材 広葉樹	製材	その他（末木枝条等）
平成25年度	670,166	582,068	88,098	359	−
平成26年度	612,797	528,498	84,299	616	−
平成27年度	605,770	525,328	80,442	−	−
森林管理局所管国有林	601,588	522,436	79,152	−	−
その他国有林	−	−	−	−	−
国立大学法人演習林	4,182	2,892	1,290	−	−
道有林	−	−	−	−	−

注 「その他国有林」には、旭川刑務所、網走刑務所（平成25年度までは旭川刑務所、網走刑務所、釧路刑務支所）所管森林以外の国有林を含まない。

42 木材材種別格付実績

単位：m³

区分	製材 計	製材 針葉樹	製材 広葉樹	素材 針葉樹広葉樹計
平成23年度	210,896	200,693	10,203	264
平成24年度	203,633	192,296	11,337	473
平成25年度	210,634	200,289	10,345	491
平成26年度	207,153	196,939	10,214	671
平成27年度	194,438	184,688	9,750	916

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

43 木炭生産実績

単位：t

区分	生産実績 平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	出荷量 道内	道外移出
全道計	2,328	1,927	1,565	1,707	1,256	1,151	105
渡島	783	619	353	530	228	222	6
檜山	3	2	−	−	−	−	−
後志	−	−	−	−	−	−	−
石狩	−	−	−	−	−	−	−
空知	3	2	2	1	1	1	−
上川	84	72	46	48	36	32	4
留萌	13	12	12	12	12	12	−
宗谷	−	−	−	−	−	−	−
オホーツク	51	45	47	53	37	37	−
胆振	325	159	188	193	204	204	−
日高	73	37	−	−	−	−	−
十勝	345	296	290	263	200	105	95
釧路	648	683	627	607	538	538	−
根室	−	−	−	−	−	−	−

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

４４　特用林産物生産量

区　分	平 成 ２５ 年			平 成 ２６ 年			平 成 ２７ 年		
	生産量	単 価	金　額	生産量	単 価	金　額	生産量	単 価	金　額
		円	千円		円	千円		円	千円
合　計	−	−	12,515,429	−	−	12,352,954	−	−	11,230,984
乾しいたけ	25.3	2,565	64,971	21.8	2,910	63,421	32.6	4,839	157,800
生しいたけ	8,149.9	769	6,267,242	7,556.6	780	5,894,129	7,214.2	730	5,266,399
なめこ	1,469.3	355	521,597	1,449.0	336	486,877	1,483.8	372	551,968
えのきたけ	4,059.2	266	1,079,740	4,335.9	282	1,222,738	3,876.6	318	1,232,764
ひらたけ	−	−	−	0.1	891	59	7.0	891	6,237
たもぎたけ	281.7	839	236,330	246.1	1,121	275,833	305.0	1,155	352,275
まいたけ	2,437.2	613	1,494,015	2,407.3	603	1,451,586	2,344.9	651	1,526,514
えぞ雪の下	20.0	758	15,160	19.0	747	14,193	26.9	799	21,517
ぶなしめじ	3,027.2	598	1,810,252	3,009.2	625	1,880,772	1,526.0	758	1,156,735
エリンギ	787.0	627	493,418	792.6	621	492,213	781.2	645	503,850
栽培くり	−	−	−	−	−	−	−	−	−
その他くり	−	−	−	−	−	−	−	−	−
栽培くるみ	−	−	−	−	−	−	−	−	−
竹の子	48.6	693	33,670	30.8	812	24,971	23.0	666	15,321
ぜんまい	−	−	−	−	−	−	−	−	−
わらび	17.0	470	7,987	22.7	616	13,983	10.9	577	6,285
ふき	1,198.4	166	198,934	939.8	200	187,957	702.6	245	172,138
うど	70.6	459	32,384	66.8	451	30,128	62.4	462	28,808
水わさび	−	−	−	−	−	−	−	−	−
根曲竹	−	−	−	−	−	−	−	−	−
桐材	−	−	−	−	−	−	−	−	−
木炭	1,564.6	166	259,728	1,707.0	184	314,096	1,256.1	185	232,374

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

単位：（根 曲 竹）生産量 束、単価 円/束、金額 千円
単位：（桐　　材）生産量 ㎥、単価 円/㎥、金額 千円
単位：（それ以外）生産量 t、単価 円/kg、金額 千円

注１ 乾しいたけを除くきのこ類及び山菜類の単価は、札幌市場における平均単価を使用。
　　乾しいたけ及び木炭は林野庁調べの単価を使用。

注2 四捨五入の関係上、生産量×単価＝金額となっていない場合がある。

45 木材加工工場の現況

区分	製材				フローリング			合単板					パルプ			チップ			木質ペレット等		その他加工	
	工場数	出力数	原木消費量	年間生産量	工場数	原料消費量	年間生産量	工場数	原料消費量	年間生産量 単板	年間生産量 合板	年間生産量 特殊合板	工場数	原料消費量	年間生産量	工場数	原料消費量	年間生産量	工場数	年間生産量	工場数	原料消費量
		(kw)	(千m^3)	(千m^3)		(千m^3)	(千m^2)		(千m^3)	(千m^2)	(千m^2)	(千m^2)		(千m^3)	(千t)		(千m^3)	(千m^3)		(t)		(千m^3)
平成25年度	(22) 198	53,046	1,835	886	9	29	1,635	(9) 23	374	182,459	58,498	5,447	8	4,391	1,626	(31) 228	1,773	1,793	18	5,420	130	171
平成26年度	(13) 187	54,593	1,891	913	10	24	1,525	(9) 23	359	95,290	56,825	5,413	8	4,295	1,593	(19) 214	1,731	1,746	18	6,298	130	200
平成27年度	(13) 179	51,441	1,808	856	10	25	1,625	[8] 22	372	96,369	58,932	5,553	8	4,115	1,532	(17) 209	1,693	1,711	19	7,661	118	138

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

注1 製材工場・チップ工場数の( )は休業工場等で内数である。
2 合単板工場数の[ ]は単板工場で内数である。
3 合単板の年間生産量の単位は単板1mm換算、合板、特殊合板は4mm換算である。
4 平成23年度までの「オガライト等」区分を、平成24年度から「木質ペレット等」とした。
5 「木質ペレット等」にはオガライトを含む。
6 原料は、原木、製材、ﾁｯﾌﾟ、工場副材等の木質原料である。ただし、建築廃材は含まない。
7 削片板は「その他加工」に含む。

46 製材工場

(1) 製材工場の現況

区分	出力数計 (kw)	工場数	工員(人) 計	工員(人) 常用	工員(人) 臨時	原木消費量(千m^3) 計	原木消費量(千m^3) 針葉樹	原木消費量(千m^3) 広葉樹	製材生産量(千m^3) 計	製材生産量(千m^3) 針葉樹	製材生産量(千m^3) 広葉樹
平成27年度	51,441	179	1,775	1,688	87	1,808	1,734	74	856	821	35
37.5KW未満	−	−	−	−	−	1	1	−	−	−	−
37.5～75kw未満	−	−	−	−	−	26	22	4	13	11	2
75～150kw未満	−	−	−	−	−	102	78	24	48	38	10
150kw以上	−	−	−	−	−	1,679	1,633	46	795	772	23

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

(2) 製材工場(総合)振興局別製材生産量

区分	製材生産量(千m^3)
平成27年度	856
渡島	37
檜山	20
後志	12
石狩	1
空知	11
上川	164
留萌	1
宗谷	8
ｵﾎｰﾂｸ	217
胆振	79
日高	29
十勝	209
釧路	41
根室	27

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

47 フローリング工場

(1) フローリング工場の現況

区　分	工場数	従業員数（人）	生産実績（千㎡）	原料消費量（千m^3）
平成25年度	9	168	1,635	29
平成26年度	10	163	1,525	24
平成27年度	10	155	1,625	25

注 委託加工分を含む。

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

(2) フローリング樹種別生産量

単位：千㎡

区　分	合　計	ブ　ナ	ナ　ラ	カンバ類	イタヤ	その他広葉樹	輸入材	その他
平成25年度	1,635	21	1,164	103	17	5	266	59
平成26年度	1,525	23	821	58	17	10	540	56
平成27年度	1,625	18	950	61	13	1	540	42

注 委託加工分を含む。

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

48 合単板工場

(1) 合単板工場の現況

区　分	工場数	従業員数（人）	生産実績(千㎡)		
			単　板	合　板	特殊合板
平成25年度	(9) 23	966	182,459	58,498	5,447
平成26年度	(9) 23	884	95,290	56,825	5,413
平成27年度	(8) 22	918	96,369	58,932	5,553

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

注1（　）は単板工場で内数である。
　2 生産実績の単位は1mm換算、合板、特殊合板は4mm換算である。

(2) 合単板樹種別原木消費量

単位：千m^3

区　分	合　計	カラマツ	その他針葉樹	ラワン	ブ　ナ	ナ　ラ	セ　ン	カ　バ	シ　ナ	その他広葉樹
平成25年度	374	205	106	35	×	×	×	6	9	13
平成26年度	359	204	97	34	×	－	－	5	8	11
平成27年度	372	183	132	34	×	－	－	4	9	10

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

49 パルプ生産量及び原料使用量

年　度	パルプ生産量	原　料使用量	原単位
	千t	千m^3	
平成25年度	1,626	4,391	2.7
平成26年度	1,593	4,295	2.7
平成27年度	1,532	4,115	2.7

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

50 チップ工場

(1) チップ工場の現況

単位：千m^3

年　度	工場数	工　員（人）			生産実績	原 料 消 費 量		
		計	常　用	臨　時		計	工場副材	素材(林地残材を含む。)
平成27年度	209	231	201	30	1,711	1,693	655	1,038
（針葉樹）					1,095	1,095	627	468
（広葉樹）					616	598	28	570

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

(2) チップ工場（総合）振興局別チップ生産量

区　分	生　産　量(千m^3)
平成27年度	1,711
渡　島	40
檜　山	59
後　志	67
石　狩	24
空　知	71
上　川	323
留　萌	13
宗　谷	7
オホーツク	341
胆　振	170
日　高	83
十　勝	388
釧　路	62
根　室	62

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

51 その他木材加工工場

(1) 工場の現況

単位：原料消費量・原木在荷量 千m³

区 分	工場数	実工場数	うち集成材工場数	従業員数（人）	原料消費量 丸太	原料消費量 製材等	原料消費量 建築廃材	原木在荷量
平成25年度	130	88	17	905	81	90	x	15
平成26年度	130	94	17	1,088	95	105	x	…
平成27年度	118	87	16	1, 075	54	84	x	…

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

注1「その他木材加工工場」の対象品目は、「割箸」「経木」「バット」「ｱｲｽｽﾃｨｯｸ」「つまようじ」「モールド」「木彫刻芸」「床柱」「集成材」「ボード」「くい」などである。
2「実工場数」は、「工場数」のうち品目別による重複分を除いた工場数である。
3「出荷額」は平成23年度まで。

(2) 主な製品の生産量

区 分	割 箸（千ｹｰｽ）	経 木（千梱）	バット（千本）	ｱｲｽｽﾃｨｯｸ（千ｹｰｽ）	つまようじ（千俵）	モールド（ｹｰｽ）	木彫工芸（千個）	床 柱（千本）	集 成 材（千m³）
平成25年度	9	47	97	x	x	x	213	−	37
平成26年度	11	1,100	x	x	x	x	228	x	37
平成27年度	10	1,196	x	x	x	x	270	x	34

生産量単位
割　　箸 ：1ケース当たり5,000膳
経　　木 ：1梱当たり厚さ0.6mm、長さ76cm、延幅109m
ｱｲｽｽﾃｨｯｸ ：1ケース当たり15,000本
つまようじ ：1俵当たり60kg
モールド ：1ケース当たり1,250本

注「割箸」は出荷量である。

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

52 木材保存処理実績

単位：m³

区 分	工 場 数	生産実績	薬剤区分 A	薬剤区分 ACQ	薬剤区分 AAC	薬剤区分 CUAZ	薬剤区分 その他
平成26年度計	24	19,994	3,799	12,039	359	1,943	1,854
杭		1,052	166	589	17	280	−
枕 木		1,702	1,586	116	−	−	−
建築用材		10,498	−	7,684	138	1,475	1,201
木柵（牧柵等）		4,412	1,952	2,006	77	7	370
そ の 他		2,330	95	1,644	127	181	283
平成27年度計	24	18,311	2,864	11,489	280	2,307	1,371
杭		789	101	393	4	291	−
枕 木		1,524	1,289	235	−	−	−
建築用材		10,760	−	7,646	122	1,826	1,166
木柵（牧柵等）		3,201	1,424	1,724	4	19	30
そ の 他		2,037	50	1,491	150	171	175

薬 剤
A ：ｸﾚｵｿｰﾄ油
ACQ：銅・ｱﾙｷﾙｱﾝﾓﾆｳﾑ化合物
AAC：ｱﾙｷﾙｱﾝﾓﾆｳﾑ化合物
CUAZ：銅・ｱｿﾞｰﾙ化合物

注 生産実績には委託加工分を含む。

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

53 建築用材の人工乾燥処理実績

区 分	工 場 数	処理量（千m³） 合計	構造用	構造用以外	集成材原板
平成25年度	121	100	62	38	45
平成26年度	116	96	63	33	48
平成27年度	117	91	59	32	45

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

54 プレカット部材生産実績

区 分	工場数	生産量 棟数（棟）	生産量 床面積（坪）
平成25年度	32	11,319	473,831
平成26年度	31	10,237	433,595
平成27年度	31	10,481	455,294

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

J 木材の流通

55 木材需給の状況

単位：千m³

区 分	需要				供給								道産材自給率	新設住宅着工戸数
	総 数	製材用	パルプ用	合板等用	総 数	道産材	輸入材							
							計	丸 太	チップ	製 材	集成材	合 板	(%)	(戸)
平成24年度	(836) 6,984	2,479	(753) 3,467	(83) 1,038	6,984	3,883	3,101	116	2,031	559	138	257	55.6	35,523
平成25年度	(885) 7,216	2,569	(814) 3,578	(71) 1,069	7,216	3,997	3,219	121	2,097	578	156	267	55.4	34,967
平成26年度	(850) 7,061	2,535	(808) 3,485	(42) 1,041	7,061	3,962	3,099	95	2,111	480	164	249	56.1	32,225
平成27年度	(817) 6,846	2,455	(778) 3,337	(39) 1,054	6,846	3,868	2,978	105	2,024	475	171	203	56.5	34,329

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ （「新築住宅着工戸数」は国土交通省「住宅着工統計」）

注1 需要の( )は、パルプ用チップや合板等（その他木製品）用の原料として使用された製材工場副材の数量であり、外数である。
2 輸入材のチップ、製材、集成材、合板は丸太換算である。
3 平成24年度実績から、合板等用需要に燃料等として利用された林地未利用材、輸入材供給に合板を計上している。また、輸入製材、輸入集成材の供給は製材用需要に含んでいる。
4 道産材自給率は、総供給量に占める道産材供給量の割合。

56 木材・木製品の輸出

(1) 製材輸出実績

単位：数量 m³, 金額 千円

区 分	合計		マレーシア		インドネシア		中国		台湾		ドイツ		その他	
	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額
平成24年度	1,893	222,267	195	20,039	90	22,118	1,184	109,822	101	6,845	244	52,398	79	11,045
平成25年度	1,674	303,037	86	9,869	179	77,941	1,126	183,039	100	7,022	57	17,481	126	7,685
平成26年度	2,566	534,497	49	4,507	209	105,811	2,159	410,292	129	7,117	–	–	20	6,770
平成27年度	3,187	752,296	31	4,544	250	144,043	2,616	580,335	196	12,020	19	8,745	75	2,609

財務省「貿易統計」

(2) 合板輸出実績

単位：数量 千㎡，金額 千円

年度	合計		ロシア		アメリカ		台湾		韓国		中国		その他	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
平成24年度	1	3,039	–	–	1	3,039	–	–	–	–	–	–	–	–
平成25年度	12	16,401	1	1,150	2	3,308	8	11,513	–	–	1	430	–	–
平成26年度	5	10,644	–	–	2	4,993	3	4,089	0	320	0	1,242	–	–
平成27年度	3	13,884	–	–	1	4,134	–	–	–	–	1	7,347	0	2,403

注1　中国を平成25年度から追加

財務省「貿易統計」

注2　数値の合計値は、四捨五入のため一致しない場合がある。

(3) 単板輸出実績

単位：数量 千㎡，金額 千円

年度	合計		韓国		中国		台湾		タイ		ベトナム		その他	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
平成24年度	16	11,855	–	–	12	10,383	–	–	–	–	4	1,472	–	–
平成25年度	381	10,833	–	–	1	2,938	–	–	380	7,895	–	–	–	–
平成26年度	8	1,156	–	–	8	1,156	–	–	–	–	–	–	–	–
平成27年度	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–

注1　マレーシアは、平成22年度以降実績がないため、平成25年度から欄を削除

財務省「貿易統計」

注2　インドネシアは、平成21年度以降実績がないため、平成25年度から欄を削除

注3　タイ、ベトナムを平成25年度から追加

注4　数値の合計値は、四捨五入のため一致しない場合がある。

(4) 丸太輸出実績

単位：数量 m^3，金額 千円

年度	合計		マレーシア		韓国		台湾		中国		ドイツ		その他	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
平成24年度	305	24,488	265	23,811	–	–	–	–	39	364	1	313	–	–
平成25年度	15,313	218,076	290	32,383	10,177	132,870	2,451	27,236	2,395	25,587	–	–	–	–
平成26年度	66,044	868,952	366	41,990	42,927	556,267	–	–	22,751	270,695	–	–	–	–
平成27年度	65,304	853,342	471	61,075	43,089	546,595	–	–	21,744	245,672	–	–	–	–

注　中国、ドイツを平成25年度から追加

財務省「貿易統計」

５７　木材・木製品の輸入

(1)　木材用途別・輸入港別輸入実績

（　丸　太　）　　　　単位：数量 千㎥, 金額 百万円

区　分	丸									太
	合　計		北洋材		米　材		南洋材		その他	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
平成24年度	117.0	3,756.5	10.1	622.3	67.2	2,228.5	29.3	571.1	10.4	334.6
平成25年度	121.4	4,893.6	11.5	867.1	63.8	2,650.0	40.4	1,115.9	5.7	260.6
平成26年度	96.5	4,610.8	6.4	537.5	55.2	2,828.3	29.4	972.4	5.4	272.6
平成27年度	104.4	5,124.2	2.8	244.8	56.7	3,206.5	37.5	1,365.9	7.4	306.9
函館港	7.0	346.3	2.1	195.2	−	−	−	−	4.9	151.1
小樽港	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
室蘭港	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
苫小牧港	59.6	3,393.2	0.5	30.9	56.7	3,206.5	−	−	2.4	155.7
留萌港	0.2	18.7	0.2	18.7	−	−	−	−	−	−
稚内港	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
釧路港	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
網走港	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
紋別港	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
十勝港	37.5	1,365.9	−	−	−	−	37.5	1,365.9	−	−
石狩湾新港	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
札幌税関支署	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
千歳出張所	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−

財務省「貿易統計」

（　製　材　・　チ　ッ　プ　）　　　　単位：数量 千㎥, 金額 百万円

区　分	製									材	チップ	
	合　計		北洋材		米　材		南洋材		その他			
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
											(千t)	
平成24年度	352.4	12,340.8	9.8	555.1	154.8	4,517.0	1.4	128.1	186.4	7,140.6	1,227.6	22,118.5
平成25年度	363.5	17,039.8	14.2	855.8	146.8	6,323.2	1.8	166.6	200.7	9,694.2	1,228.9	23,983.6
平成26年度	302.9	14,638.4	7.6	530.0	121.7	5,605.3	1.7	207.8	172.0	8,295.3	1,126.9	24,145.1
平成27年度	299.2	14,197.5	11.7	717.5	131.0	5,699.3	1.5	183.4	155.0	7,597.2	1,035.0	23,557.6
函館港	3.3	333.7	2.2	275.9	0.6	33.3	−	−	0.5	24.5	−	−
小樽港	1.1	42.5	1.0	37.5	−	−	−	−	0.1	5.0	−	−
室蘭港	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	348.3	8,138.9
苫小牧港	291.5	13,509.9	8.5	404.0	130.4	5,663.4	1.2	165.0	151.4	7,277.5	377.7	8,696.0
留萌港	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
稚内港	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
釧路港	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	44.4	1,045.8
網走港	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
紋別港	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
十勝港	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
石狩湾新港	3.4	311.2	−	−	0.0	2.5	0.3	18.5	3.1	290.3	264.7	5,676.9
札幌税関支署	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
千歳出張所	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−

財務省「貿易統計」

(2) 製材輸入実績

単位：千m³

区分	合計	北洋材	米材			南洋材					その他							
		ロシア	小計	アメリカ	カナダ	小計	マレーシア	インドネシア	フィリピン	その他	小計	中国	フィンランド	オーストリア	スウェーデン	ルーマニア	チェコ	その他
平成24年度	352.4	9.8	154.8	3.3	151.5	1.4	1.4	0.0	–	–	186.4	12.2	57.8	52.1	9.5	35.7	8.2	10.9
平成25年度	363.5	14.2	146.8	4.6	142.2	1.8	1.1	0.2	0.5	–	200.7	9.7	65.9	55.5	13.4	40.5	6.6	9.1
平成26年度	302.9	7.6	121.7	6.4	115.3	1.7	1.4	–	0.2	–	172.0	7.8	57.0	43.2	9.8	37.6	7.0	9.7
平成27年度	299.2	11.7	131.0	5.6	125.4	1.5	1.1	0.1	0.3	–	155.0	8.2	58.6	47.5	9.6	19.6	4.0	7.5

財務省「貿易統計」

(3) 合板輸入実績

単位：数量 千m³, 金額 百万円

区分	合計		アメリカ		カナダ		マレーシア		インドネシア		台湾		中国		チリ		その他	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
平成24年度	15,741.6	6,237.6	–	–	180.0	84.1	9,130.8	3,747.0	5,214.3	1,699.0	22.2	24.2	1,081.7	595.2	44.7	22.2	67.9	65.9
平成25年度	16,002.2	7,988.8	–	–	276.7	196.0	9,301.6	4,964.9	4,818.3	1,761.4	24.4	22.2	1,400.4	892.5	80.8	57.5	100.0	94.3
平成26年度	14,257.9	7,982.0	–	–	165.3	112.1	8,509.0	5,232.1	4,567.3	1,856.9	–	–	918.5	701.7	43.3	30.0	54.5	49.2
平成27年度	25,730.6	8,610.5	–	–	17.1	13.1	10,133.2	4,381.9	10,310.1	3,018.5	–	–	4,612.8	961.6	102.1	49.3	555.3	186.1

財務省「貿易統計」

(4) 単板輸入実績

単位：数量 千m³, 金額 百万円

区分	合計		アメリカ		カナダ		マレーシア		インドネシア		中国		台湾		ニュージーランド		その他	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
平成24年度	27,390.2	3,367.2	1,543.6	162.3	22.6	1.3	3,268.2	404.7	808.0	125.0	21,158.9	2,581.9	229.7	50.2	161.0	12.8	198.2	29.0
平成25年度	18,511.3	2,845.8	704.1	156.4	100.2	6.6	3,392.2	499.2	794.1	172.9	13,004.5	1,903.5	240.7	68.5	160.9	13.3	114.6	25.4
平成26年度	16,728.0	2,628.2	333.2	75.9	99.9	9.3	3,804.6	648.9	563.1	168.2	11,578.0	1,673.8	129.0	30.2	211.6	18.6	8.8	3.2
平成27年度	17,966.3	2,939.8	356.2	106.9	146.7	12.0	2,759.5	491.4	843.1	229.9	13,663.1	2,060.6	79.1	20.2	125.1	10.8	23.6	8.0

財務省「貿易統計」

(5) 丸太輸入実績

単位：千m³

区分	合計	北洋材	米材			南洋材				その他								
		ロシア	小計	アメリカ	カナダ	小計	マレーシア	パプアニューギニア	その他	小計	中国	デンマーク	ベルギー	ドイツ	ルーマニア	クロアチア	フランス	その他
平成24年度	117.0	10.1	67.2	47.3	19.9	29.3	23.3	6.0	–	10.4	0.3	1.2	0.7	6.1	0.3	1.1	0.1	0.6
平成25年度	121.4	11.5	63.8	39.7	24.1	40.4	33.5	6.9	–	5.7	0.2	0.5	0.8	2.6	0.5	0.8	0.1	0.2
平成26年度	96.5	6.4	55.2	36.4	18.8	29.4	27.2	2.2	–	5.4	0.2	0.7	1.0	1.7	0.6	0.8	–	0.3
平成27年度	104.4	2.8	56.7	40.0	16.7	37.5	37.5	–	–	7.3	0.1	1.0	0.5	3.8	0.2	1.4	0.1	0.2

財務省「貿易統計」

５８　木材の価格変動

(1)　木材価格（総括）

単位：円/㎥

（総合）振興局	年　度	素材													製材				
		針葉樹					広葉樹								針葉樹				広葉樹
		径24～28cm 長3.65m（天然林材）		径30～38cm 長3.65m（天然林材）		径14～18cm 長3.65m	径30～38cm 長2.4m上（シナは2.0m上）			径40～48cm 長2.4m上					板 1.2cm ×15cm上 ×3.65m	甲Ⅰ 4.5cm ×4.5cm ×3.65m	甲Ⅱ10.5cm ×10.5cm ×3.65m	梱包材（定尺）	板2.7cm ×15cm上 ×2.0m上
		品等込		３等		品等込	２等			２等					１級	２級			１級
		エゾマツ	トドマツ	エゾマツ	トドマツ	カラマツ	シナ	ニレ	ザツカバ	ナラ	ヤチダモ	セン	マカバ	カツラ	エゾ・トド	エゾ・トド	エゾ・トド	カラマツ	ナラ
上川	平成23年度	12,100	12,200	13,900	12,800	9,000	29,600	12,200	27,900	40,000	27,900	26,500	47,700	27,900	50,800	50,900	52,200	24,700	172,300
	平成24年度	11,200	11,000	12,100	11,500	8,600	27,500	12,200	25,700	37,800	25,700	27,000	46,400	26,600	49,500	50,200	52,200	24,300	175,300
	平成25年度	11,700	11,700	12,600	12,200	8,100	25,700	11,800	23,900	37,100	25,700	27,900	47,000	27,600	50,500	51,700	53,200	24,000	178,000
	平成26年度	12,100	12,300	13,200	12,600	9,100	28,800	11,700	26,500	40,900	30,700	28,800	49,500	27,500	52,300	54,100	54,600	28,000	183,200
	平成27年度	12,100	12,300	13,200	12,600	9,100	28,300	12,000	27,500	41,900	32,200	27,800	47,700	27,000	51,500	51,500	54,000	28,300	195,000
オホーツク	平成23年度	12,300	12,300	14,100	13,000	9,200	28,200	12,300	26,000	37,900	27,000	24,000	36,600	25,600	58,200	57,000	57,900	27,200	-
	平成24年度	11,600	11,200	13,100	12,200	8,800	25,400	10,100	21,300	36,600	24,600	23,400	29,400	23,800	58,200	57,000	57,900	26,400	-
	平成25年度	12,000	11,800	14,200	12,400	8,500	28,700	11,100	21,400	35,600	24,200	22,100	26,900	23,300	58,200	57,000	57,900	26,400	-
	平成26年度	12,800	13,500	15,500	14,000	9,600	23,000	14,300	22,500	38,000	26,500	21,900	29,700	25,500	58,200	57,500	57,900	27,800	-
	平成27年度	12,600	12,500	14,500	13,300	9,600	24,000	13,500	23,300	44,400	29,800	22,700	32,600	25,300	58,200	57,500	57,900	27,800	-
十勝	平成23年度	14,200	13,000	16,000	13,800	9,200	27,600	9,400	25,300	32,700	22,700	18,900	45,500	23,000	47,600	47,600	50,200	24,000	-
	平成24年度	12,600	12,500	16,000	13,000	8,700	26,800	9,000	24,900	32,400	22,300	18,000	43,700	23,200	46,000	46,600	50,200	24,600	-
	平成25年度	12,600	12,500	16,000	13,500	8,700	27,000	9,000	24,900	32,400	22,300	17,800	42,900	23,400	45,800	46,600	50,200	24,100	-
	平成26年度	15,000	13,900	18,000	14,400	10,000	27,000	9,000	24,600	32,500	22,700	18,000	43,100	23,300	45,800	48,000	51,000	27,900	-
	平成27年度	15,000	14,000	18,000	14,400	9,900	-	-	-	-	-	-	-	-	45,800	49,000	51,500	27,900	-

注１　各年度の８月の価格である（広葉樹は各年度の７月の価格）。

２　素材は工場着価格、製材は工務店への販売価格である。

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

(2)　輸入材価格

単位：円/㎥

（総合）振興局	年　別	素材		製材
		北米材		北米材
		径28cm下 長込	径30cm上 長込	正角10.5cm ×10.5cm ×3.65m
		品等込	品等込	品等込
		ｽﾌﾟﾙｰｽ	ｽﾌﾟﾙｰｽ	ｽﾌﾟﾙｰｽ
胆振	平成24年3月	17,200	19,700	40,800
	平成25年3月	17,200	19,600	40,800
	平成26年3月	17,200	19,600	37,800
全道	平成27年3月	16,600	21,300	46,800
	平成28年3月	16,600	21,300	46,800

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

注　港頭オントラ価格である。

(3)　月別木材価格の推移

単位：円/㎥

(総合)振興局	月　　別	素材													製材			
		針葉樹					広葉樹								針葉樹			
		径24～28cm 長3.65m (天然林材)		径30～38cm 長3.65m (天然林材)		径14～18cm 長3.65m	径30～38cm　長2.4m上 (シナは2.0m上)			径40～48cm　長2.4m上					板　1.2cm ×15cm上 ×3.65m	甲Ⅰ 4.5cm ×4.5cm ×3.65m	甲Ⅱ10.5cm ×10.5cm ×3.65m	梱包材 (定尺)
		品　等　込		３　　等		品等込	２　　等			２　　等					１　級	２　　級		
		エゾマツ	トドマツ	エゾマツ	トドマツ	カラマツ	シ　ナ	ニ　レ	ザツカバ	ナ　ラ	ヤチダモ	セ　ン	マカバ	カツラ	エゾ・トド	エゾ・トド	エゾ・トド	カラマツ
	平成27年４月	11,700	－	12,200	12,200	8,000	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平成27年５月	11,700	－	12,200	12,200	8,000	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平成27年６月	11,700	－	12,200	12,200	8,000	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平成27年７月	11,900	－	12,300	12,200	8,000	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平成27年８月	11,900	－	12,300	12,200	8,000	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
胆　振	平成27年９月	11,900	－	12,300	12,200	8,000	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平成27年10月	11,900	－	12,300	12,200	8,000	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平成27年11月	11,900	－	12,300	12,200	8,000	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平成27年12月	11,900	－	12,300	12,200	8,000	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平成28年１月	11,900	－	12,300	12,200	8,000	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平成28年２月	12,200	－	12,500	12,200	8,300	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平成28年３月	12,200	－	12,500	12,200	8,300	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平成27年４月	10,800	10,900	13,600	12,100	－	21,600	13,100	25,200	36,900	29,200	30,600	40,500	35,100	－	－	－	－
	平成27年５月	10,800	10,900	13,600	12,100	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平成27年６月	10,800	10,900	13,600	12,100	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平成27年７月	10,800	10,900	13,600	12,100	－	21,600	13,100	25,200	36,900	29,200	30,600	40,500	35,100	－	－	－	－
	平成27年８月	10,800	10,900	13,600	12,100	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
日　高	平成27年９月	10,800	10,900	13,600	12,100	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平成27年10月	10,800	10,900	13,600	12,100	－	21,600	13,100	25,200	36,900	29,200	23,400	40,500	35,100	－	－	－	－
	平成27年11月	10,800	10,900	13,600	12,100	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平成27年12月	10,800	10,900	13,600	12,100	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平成28年１月	10,800	10,900	13,600	12,100	－	21,600	13,100	25,200	36,900	29,200	23,400	40,500	31,500	－	－	－	－
	平成28年２月	10,800	10,900	13,600	12,100	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平成28年３月	10,800	10,900	13,600	12,100	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平成27年４月	12,100	12,300	13,200	12,600	9,100	30,100	12,000	27,800	43,900	33,200	29,300	50,000	27,500	52,300	54,100	54,600	28,300
	平成27年５月	12,100	12,300	13,200	12,600	9,100	－	－	－	－	－	－	－	－	52,300	54,100	54,600	28,300
	平成27年６月	12,100	12,300	13,200	12,600	9,100	－	－	－	－	－	－	－	－	52,300	54,100	54,600	28,300
	平成27年７月	12,100	12,300	13,200	12,600	9,100	28,300	12,000	27,500	41,900	32,200	27,800	47,700	27,000	52,300	54,100	54,600	28,300
	平成27年８月	12,100	12,300	13,200	12,600	9,100	－	－	－	－	－	－	－	－	51,500	51,500	54,000	28,300
上　川	平成27年９月	12,100	12,300	13,200	12,600	9,100	－	－	－	－	－	－	－	－	51,500	51,500	54,000	28,300
	平成27年10月	12,100	12,300	13,200	12,600	9,100	28,300	12,000	27,500	41,900	32,200	27,800	47,700	27,000	51,500	51,500	54,000	28,300
	平成27年11月	12,100	12,300	13,200	12,600	9,100	－	－	－	－	－	－	－	－	51,500	51,500	54,000	28,300
	平成27年12月	12,100	12,300	13,200	12,600	9,100	－	－	－	－	－	－	－	－	51,500	51,500	54,000	28,300
	平成28年１月	12,100	12,300	13,200	12,600	9,100	28,300	12,000	27,500	43,400	32,200	27,800	49,000	27,000	51,500	51,500	54,000	28,300
	平成28年２月	12,100	12,300	13,200	12,600	9,100	－	－	－	－	－	－	－	－	51,500	51,500	54,000	28,300
	平成28年３月	12,100	12,300	13,200	12,600	9,100	－	－	－	－	－	－	－	－	51,500	51,500	54,000	28,300

(次ページへ続く)

単位：円/㎥

(総合)振興局	月別	素材														製材			
		針葉樹					広葉樹									針葉樹			
		径24～28cm 長3.65m (天然林材)		径30～38cm 長3.65m (天然林材)		径14～18cm 長3.65m	径30～38cm 長2.4m上 (シナは2.0m上)			径40～48cm 長2.4m上						板 1.2cm ×15cm上 ×3.65m	甲Ⅰ 4.5cm ×4.5cm ×3.65m	甲Ⅱ10.5cm ×10.5cm ×3.65m	梱包材 (定尺)
		品等込		3等		品等込	2等			2等						1級	2級		
		エゾマツ	トドマツ	エゾマツ	トドマツ	カラマツ	シナ	ニレ	ザツカバ	ナラ	ヤチダモ	セン	マカバ	カツラ		エゾ・トド	エゾ・トド	エゾ・トド	カラマツ
オホーツク	平成27年４月	12,600	12,500	14,500	13,300	9,600	24,000	13,500	23,300	45,000	30,400	22,700	32,600	39,500		58,200	57,500	57,900	27,800
	平成27年５月	12,600	12,500	14,500	13,300	9,600	−	−	−	−	−	−	−	−		58,200	57,500	57,900	27,800
	平成27年６月	12,600	12,500	14,500	13,300	9,600	−	−	−	−	−	−	−	−		58,200	57,500	57,900	27,800
	平成27年７月	12,600	12,500	14,500	13,300	9,600	24,000	13,500	23,300	44,400	29,800	22,700	32,600	25,300		58,200	57,500	57,900	27,800
	平成27年８月	12,600	12,500	14,500	13,300	9,600	−	−	−	−	−	−	−	−		58,200	57,500	57,900	27,800
	平成27年９月	12,600	12,500	14,500	13,300	9,600	−	−	−	−	−	−	−	−		58,200	57,500	57,900	27,800
	平成27年10月	12,600	12,500	14,500	13,300	9,100	26,900	13,400	25,000	47,400	30,200	21,600	31,500	23,900		58,200	57,500	57,900	27,800
	平成27年11月	12,600	12,500	14,500	13,300	9,100	−	−	−	−	−	−	−	−		58,200	57,500	57,900	27,800
	平成27年12月	12,600	12,500	14,500	13,300	9,200	−	−	−	−	−	−	−	−		58,200	57,500	57,900	27,800
	平成28年１月	12,600	12,500	14,500	13,300	9,200	26,900	13,500	26,500	47,400	30,200	21,600	33,300	23,900		58,200	57,500	57,900	27,800
	平成28年２月	12,600	12,500	14,500	13,300	9,200	−	−	−	−	−	−	−	−		58,200	57,500	57,900	27,800
	平成28年３月	12,600	12,500	14,500	13,300	9,200	−	−	−	−	−	−	−	−		58,200	57,500	57,900	27,800
十勝	平成27年４月	15,000	14,000	18,000	14,400	9,900	−	−	−	−	−	−	−	−		45,800	48,000	51,000	27,900
	平成27年５月	15,000	14,000	18,000	14,400	9,900	−	−	−	−	−	−	−	−		45,800	49,000	51,500	27,900
	平成27年６月	15,000	14,000	18,000	14,400	9,900	−	−	−	−	−	−	−	−		45,800	49,000	51,500	27,900
	平成27年７月	15,000	14,000	18,000	14,400	9,900	−	−	−	−	−	−	−	−		45,800	49,000	51,500	27,900
	平成27年８月	15,000	14,000	18,000	14,400	9,900	−	−	−	−	−	−	−	−		45,800	49,000	51,500	27,900
	平成27年９月	15,000	14,000	18,000	14,400	9,900	−	−	−	−	−	−	−	−		45,800	49,000	51,500	27,900
	平成27年10月	15,000	14,000	18,000	14,400	9,900	−	−	−	−	−	−	−	−		45,800	49,000	51,500	27,900
	平成27年11月	15,000	14,000	18,000	14,400	9,900	−	−	−	−	−	−	−	−		45,800	49,000	51,500	27,900
	平成27年12月	15,000	14,300	18,000	14,500	9,900	−	−	−	−	−	−	−	−		45,800	49,000	51,500	27,900
	平成28年１月	15,000	14,300	18,000	14,500	9,900	−	−	−	−	−	−	−	−		45,800	49,000	51,500	27,900
	平成28年２月	15,000	14,300	18,000	14,500	9,900	−	−	−	−	−	−	−	−		45,800	49,000	51,500	27,900
	平成28年３月	15,000	14,300	18,000	14,500	9,900	−	−	−	−	−	−	−	−		45,800	49,000	51,500	27,900
釧路	平成27年４月	−	12,100	−	14,000	9,200	−	−	−	−	−	−	−	−		49,300	52,300	56,500	−
	平成27年５月	−	12,100	−	14,000	9,200	−	−	−	−	−	−	−	−		49,300	52,300	56,500	−
	平成27年６月	−	12,100	−	13,700	9,200	−	−	−	−	−	−	−	−		49,300	52,300	56,500	−
	平成27年７月	−	12,100	−	13,700	9,200	−	−	−	−	−	−	−	−		48,800	52,300	56,500	−
	平成27年８月	−	12,100	−	13,700	9,000	−	−	−	−	−	−	−	−		48,800	52,300	56,500	−
	平成27年９月	−	12,000	−	13,600	9,000	−	−	−	−	−	−	−	−		48,500	52,300	56,500	−
	平成27年10月	−	12,000	−	13,600	8,500	−	−	−	−	−	−	−	−		48,500	52,300	56,500	−
	平成27年11月	−	11,900	−	13,400	8,500	−	−	−	−	−	−	−	−		48,500	52,300	56,500	−
	平成27年12月	−	11,900	−	13,400	8,500	−	−	−	−	−	−	−	−		48,500	52,300	56,500	−
	平成28年１月	−	11,900	−	13,400	8,500	−	−	−	−	−	−	−	−		48,500	52,300	56,500	−
	平成28年２月	−	11,900	−	13,400	8,500	−	−	−	−	−	−	−	−		48,500	52,300	56,500	−
	平成28年３月	−	11,900	−	13,400	8,500	−	−	−	−	−	−	−	−		48,500	52,300	56,500	−

注　十勝の広葉樹素材は平成27年度より１社のため非公表。また釧路のエゾマツは平成27年度より取扱業者いなくなり対象外。

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

(4)　パルプ・チップ原料材価格　　単位：円/㎥

区　分	胆　振		オホーツク		十　勝		上　川	
	ｴｿﾞ･ﾄﾄﾞ	広葉樹	ｴｿﾞ･ﾄﾄﾞ	広葉樹	ｴｿﾞ･ﾄﾄﾞ	広葉樹	ｴｿﾞ･ﾄﾄﾞ	広葉樹
平成25年3月	4,800	7,700	5,000	7,200	4,900	7,400	4,200	7,300
平成26年3月	4,800	7,600	5,100	7,300	4,700	7,000	4,200	7,300
平成27年3月	4,800	8,000	5,100	7,900	4,900	8,100	4,200	7,800
平成28年3月	5,100	8,500	5,200	8,300	4,900	8,400	4,200	8,200

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

注１　エゾ・トドはパルプ原料材で土場渡価格である。
　２　広葉樹材はチップ原材料で工場着価格である。

(5)　フローリング価格　　単位：円/㎡

区　分	空　知	
	ナ　ラ	カ　バ
平成25年１月	3,050	3,050
平成26年１月	3,050	3,050
平成27年１月	3,000	3,000
平成28年１月	3,250	3,270

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

注　規格は厚さ15㎜、幅75㎜、長さ75～90㎝で工場渡価格である。

(6)　合板価格　　単位：円/枚

区　分	釧　路
	シ　ナ
平成25年3月	800
平成26年3月	900
平成27年3月	900
平成28年3月	1,000

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

注１　規格はシナ厚さ4㎜、幅91㎝、長さ182㎝。
　２　東京問屋着価格である。

(7)　チップ価格　　単位：円/㎥

区　分	胆　振		オホーツク		十　勝		上　川	
	ｴｿﾞ･ﾄﾄﾞ	広葉樹	ｴｿﾞ･ﾄﾄﾞ	広葉樹	ｴｿﾞ･ﾄﾄﾞ	広葉樹	ｴｿﾞ･ﾄﾄﾞ	広葉樹
平成25年3月	5,600	−	5,300	−	5,500	−	4,800	8,800
平成26年3月	5,600	−	5,300	−	5,200	−	4,800	8,800
平成27年3月	5,200	−	5,300	−	5,300	−	4,800	8,800
平成28年3月	5,200	−	5,300	−	5,600	−	4,800	8,800

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

注　剥皮（背板）でチップ工場サイロ下渡価格である。

Ｋ　森林組合

５９　森林組合の(総合)振興局別現況

区分	組合数 (調査組合数)	役員数 (人)	職員数 (人)	組合員数(人) 計	正組合員	准組合員	払込済出資金 (百万円)	組合員所有森林面積 (ha)
平成25年度末現在	82	832	553	41,698	40,451	1,247	4,431.3	1,008,912
平成26年度末現在	80	792	558	41,205	40,027	1,178	4,465.4	1,002,547
平成27年度末現在	80	790	557	40,573	39,472	1,101	4,526.8	1,010,421
渡島	7	72	45	2,711	2,627	84	116.5	78,835
檜山	5	41	17	1,702	1,697	5	117.8	29,465
後志	2	29	42	1,996	1,853	143	228.2	58,318
石狩	4	32	14	922	859	63	59.0	19,178
空知	4	31	20	2,737	2,737	−	70.1	44,712
上川	14	133	87	6,701	6,607	94	695.1	92,717
留萌	4	39	16	1,505	1,438	67	194.1	51,884
宗谷	4	39	25	1,030	1,005	25	177.9	59,790
ｵﾎｰﾂｸ	9	94	82	8,017	7,917	100	1,064.6	144,227
胆振	2	26	28	1,624	1,585	39	115.0	55,692
日高	4	48	32	1,862	1,817	45	217.2	78,064
十勝	12	121	99	6,533	6,283	250	1,167.4	174,264
釧路	6	51	37	2,035	1,851	184	244.9	92,742
根室	3	34	13	1,198	1,196	2	59.2	30,533

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

注１ 各組合の事業年度末の数値の合計である。

６０　森林組合の(総合)振興局別貸借対照表　　(平成27年度末)　　単位：百万円

区分	資産 総額	流動資産	固定資産	当期未処理欠損金	負債・資本 総額	流動負債	固定負債	自己資本 出資金及び積立金等	当期未処分剰余金
全道計	25,212.5	17,126.7	7,993.9	91.8	25,212.5	6,093.9	3,158.6	14,672.1	1,287.8
渡島	1,082.3	858.3	224.0	−	1,082.3	173.0	165.8	701.3	42.2
檜山	429.1	363.9	65.2	−	429.1	145.0	77.5	196.9	9.6
後志	1,342.1	778.3	563.8	−	1,342.1	396.9	149.9	766.4	29.0
石狩	683.4	336.4	310.4	36.7	683.4	91.2	32.8	545.4	14.0
空知	521.2	404.1	104.2	12.9	521.2	202.9	48.1	259.4	10.8
上川	4,316.2	2,745.0	1,538.7	32.6	4,316.2	1,445.9	561.9	2,171.9	136.5
留萌	827.4	523.2	304.2	−	827.4	231.9	101.4	418.7	75.5
宗谷	846.2	377.9	466.1	2.2	846.2	120.6	98.4	571.5	55.8
ｵﾎｰﾂｸ	4,784.9	3,414.8	1,370.2	−	4,784.9	758.3	330.0	3,301.3	395.4
胆振	1,829.4	1,322.7	506.7	−	1,829.4	511.7	263.9	982.4	71.4
日高	1,258.9	915.9	343.0	−	1,258.9	508.6	164.1	569.0	17.3
十勝	5,815.0	4,078.7	1,736.3	−	5,815.0	1,242.3	938.1	3,285.4	349.1
釧路	858.4	514.9	336.0	7.5	858.4	168.6	180.3	480.6	28.9
根室	617.8	492.6	125.2	−	617.8	97.2	46.4	422.1	52.2

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

注１ 各組合の事業年度末の数値の合計である。

６１　森林組合の（総合）振興局別損益計算書

（平成２７年度）　　単位：百万円

区分	事業総損益		指導事業		販売・林産事業		加工事業		購買事業		森林整備・利用事業		金融事業		森林経営事業		事業管理費	事業外損益		特別損益	
	収益	費用	収益	費用	収益	費用	収益	費用	収益	費用	収益	費用	収益	費用	収益	費用		収益	費用	収益	費用
全道計	24,365.5	19,597.7	255.0	227.2	8,299.4	6,757.9	6,739.4	6,078.9	1,556.9	1,466.1	7,510.0	5,064.0	4.9	3.6	－	－	3,824.8	140.8	136.4	1,937.4	1,841.2
渡島	1,009.1	747.7	－	1.9	147.4	90.6	189.3	201.3	61.8	58.4	610.3	395.3	0.2	0.3	－	－	226.7	7.0	6.8	15.8	13.5
檜山	389.2	272.4	6.4	4.9	78.7	66.3	－	－	56.7	52.5	247.3	148.7	0.0	0.0	－	－	113.1	7.9	0.7	2.4	2.1
後志	868.8	682.4	2.0	0.9	252.6	196.7	268.3	240.9	101.4	97.3	244.3	146.5	0.1	0.1	－	－	185.4	8.6	3.5	37.2	30.9
石狩	324.2	231.2	3.0	2.3	62.2	49.6	－	－	16.9	15.9	242.1	163.5	0.0	0.0	－	－	88.6	5.0	2.6	8.6	1.9
空知	755.6	592.7	8.6	6.4	328.9	269.6	－	－	70.9	66.7	347.0	250.0	0.1	0.0	－	－	156.8	2.7	0.7	10.0	8.5
上川	3,977.4	3,245.6	49.7	50.3	1,626.1	1,331.1	1,154.9	1,039.9	154.4	143.1	991.2	680.5	1.1	0.7	－	－	663.2	23.9	16.0	544.6	562.2
留萌	572.3	432.5	3.2	5.7	155.3	130.0	－	－	47.7	45.5	365.9	251.1	0.2	0.3	－	－	122.9	2.0	1.4	0.5	0.1
宗谷	542.0	358.0	44.6	14.8	105.2	82.1	－	－	88.3	83.7	303.8	177.4	0.0	0.0	－	－	160.6	11.7	3.5	84.6	82.8
ｵﾎｰﾂｸ	4,434.1	3,520.5	57.4	60.1	1,637.8	1,266.4	1,459.7	1,282.9	388.2	368.9	890.4	541.8	0.6	0.4	－	－	582.3	33.5	56.0	1,021.3	976.7
胆振	1,804.6	1,494.4	6.2	2.0	294.1	258.0	992.8	875.7	103.8	99.1	407.5	259.5	0.1	0.1	－	－	236.1	3.3	4.1	15.9	15.2
日高	1,358.6	1,117.2	11.7	20.3	348.0	288.8	460.7	429.4	50.0	47.1	487.7	331.3	0.5	0.4	－	－	229.3	6.3	13.6	16.2	8.5
十勝	6,361.6	5,351.4	49.9	46.9	2,855.8	2,399.8	2,093.0	1,897.0	226.6	213.2	1,134.6	793.2	1.7	1.2	－	－	716.2	19.2	23.2	159.0	120.8
釧路	1,387.6	1,121.2	3.6	2.6	297.2	233.7	68.2	63.0	132.0	124.8	886.4	697.0	0.2	0.1	－	－	246.4	7.8	4.3	14.8	12.3
根室	580.5	430.5	8.7	8.3	110.0	95.4	52.3	48.7	58.1	49.9	351.4	228.2	0.1	0.0	－	－	97.2	1.9	0.1	6.3	5.8

注１ 各組合の事業年度末の数値の合計である。

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

６２　共同利用施設の現況

（平成27年度末）

区分	苗畑面積（ｱｰﾙ）	製材工場出力数（kw）	土場面積（㎡）	チップ工場出力数（kw）
全道計	14,484	6,828	827,122	2,568
渡島	280	327	5,000	11
檜山	177	－	－	－
後志	661	332	44,612	－
石狩	2,599	－	－	－
空知	283	－	－	－
上川	611	896	149,827	620
留萌	790	－	8,537	－
宗谷	1,134	－	1,800	－
ｵﾎｰﾂｸ	2,209	2,249	164,013	205
胆振	680	339	97,344	270
日高	－	318	54,531	－
十勝	4,486	2,367	246,876	1,462
釧路	－	－	41,500	－
根室	574	－	13,082	－

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

注１ 各組合の事業年度末の数値の合計である。

L　林業構造改善事業等

63　林業・木材産業構造改革事業

（1）　実施年度別事業費（直近5カ年）　（単位：千円）

政策目標・事業種目	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
望ましい林業構造の確立	20,685	111,301	28,455	2,545	－
効率化施設整備	20,685	111,301	28,455	－	－
活動拠点施設整備	－	－	－	2,545	－
需要拡大施設整備	－	－	－	－	－
特用林産の振興	－	－	－	－	671,220
特用林産物活用施設等整備	－	－	－	－	671,220
木材利用及び木材産業体制の整備推進	25,095	1,905,478	599,371	627,296	－
木材加工流通施設整備	－	728,606	599,371	627,296	－
森林バイオマス等活用施設整備	－	－	－	－	－
先駆的施設整備	－	－	－	－	－
林地残材活用機材整備	－	－	－	－	－
木造公共施設整備	－	1,135,371	－	－	－
木質バイオマス供給施設整備	－	41,501	－	－	－
木質バイオマスエネルギー利用施設整備	25,095	－	－	－	－
合計	45,780	2,016,779	627,826	629,841	671,220

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

（2）　平成27年度市町村別事業種目別事業費　（単位：千円）

町　名	白老町	中標津町	計
望ましい林業構造の確立	－	－	－
効率化施設整備事業	－	－	－
活動拠点施設整備事業	－	－	－
需要拡大施設整備	－	－	－
特用林産の振興	296,460	374,760	671,220
特用林産物活用施設等整備	296,460	374,760	671,220
木材利用及び木材産業体制の整備推進	－	－	－
木材加工流通施設整備	－	－	－
森林ﾊﾞｲｵﾏｽ等活用施設整備	－	－	－
先駆的施設整備	－	－	－
林地残材活用機材整備	－	－	－
木造公共施設整備	－	－	－
木質バイオマス供給施設整備	－	－	－
木質バイオマスエネルギー利用施設整備	－	－	－
合　計	－	－	－

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

64　林業金融の状況（林業金融に係る貸付実績）　単位：百万円

区　分	農林漁業金融公庫資金						木材産業等高度化推進資金	林業・木材産業改善資金
	計	林業経営育成	造林	林業施設	中山間地域活性化	その他		
平成24年度	1,666	10	1,353	303	－	1	4,616	31
平成25年度	2,095	－	1,521	573	－	1	4,551	68
平成26年度	2,524	－	1,207	1,307	－	10	4,919	101
平成27年度	3,877	－	1,572	1,912	393	－	3,777	234

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

Ｍ　試験研究機関等及び林業普及指導員

６５　学　校

（１）　大　学

（平成28年3月31日現在）

学校名	開校年月日	学科及び学科設置年月日	学生定員数（人）	職員数（人）	平成28年3月卒業者数（人）	平成29年3月卒業見込者数（人）	備考
国立大学法人北海道大学	明 9. 9. 8	林学科 明40.6.22	—	—	—	—	平成4年4月1日付け学部改正により森林科学科が発足。
		林産学科 昭24.6.1	—	—	—	—	
		森林科学科 平4.4.1	36	27	38	35	

（２）　農業高等学校

（平成28年3月31日現在）

学校名	開校年月日	森林科学科（旧林業科）設置年月日	森林科学科定員数（人）	森林科学科職員数（人）	平成28年3月卒業者数（人）	平成29年3月卒業見込者数（人）	所管演習林の現況 面積（ha）	蓄積（m³） 計	針葉樹	広葉樹
岩見沢農業高等学校	明 40. 3.10	大 9. 5. 1	120 (40)	6	40	40	184.0	24,000	14,000	10,000
帯広農業高等学校	大 9. 5. 1	昭 18. 4. 1	120 (40)	6	40	39	28.0	7,000	4,000	3,000
旭川農業高等学校	大 12. 5. 3	大 12. 5. 3	120 (40)	7	39	40	241.7	40,000	7,000	33,000

注１　昭和63年3月倶知安農業高等学校林業科閉科。
　２　平成5年3月静内農業高等学校林業科閉科。
　３　平成13年4月岩見沢農業高等学校　森林科学科に改編。
　４　平成14年3月美幌農業高等学校林業科閉科。
　５　平成14年4月旭川農業高等学校　森林科学科に改編。
　６　平成15年4月帯広農業高等学校　森林科学科に改編。

６６　試験研究機関

（１）　独立行政法人 森林総合研究所北海道支所

（平成28年3月31日現在）

創立の主旨	森林総合研究所北海道支所は、天然林及び人工林など北方系森林において自然力を高度に活用した森林管理技術の開発研究を行うため創立された。 具体的には、森林の育成と保護、林業経営、国土保全、自然保護などの分野を中心に試験研究を推進し、これらの成果を活用し、森林施業の改善、進歩に資し、北方系森林における林業経営の発展に寄与することを目的とする。
所在地	札幌市豊平区羊ヶ丘７番地
開設年表	明治41年６月　内務省野幌林業試験場として開設 昭和15年１月　帝室林野局北海道林業試験場を併設 22年５月　林政統一により、内務省野幌林業試験場と帝室林野局北海道林業試験場が合併し、林業試験場となる 28年10月　江別市から札幌市に移転、林業試験場北海道支場に改称 49年10月　札幌市豊平区豊平から豊平区羊ヶ丘に移転 63年10月　森林総合研究所北海道支所に改称 平成13年４月　省庁改編により、独立行政法人森林総合研究所北海道支所を設立 平成19年４月　独立行政法人林木育種センターを統合
研究事業概要	１　森林の育成に関する研究 ２　植物と土壌資源に関する研究 ３　寒地の環境保全に関する研究 ４　森林の生物被害及び生物多様性に関する研究 ５　北方林の持続的な経営管理に関する研究 ６　森林の健全性評価手法の開発に関する研究 ７　CO2収支の統合化モデルの構築に関する研究 ８　北方林における持続可能な森林経営に関する研究 ９　森林生態系における遺伝子多様性の保全に関する研究
研究施設	本館(3,893㎡)　特殊実験室(848㎡)　生物環境調節実験施設(377㎡)　二酸化炭素動態観測施設(高さ:メイン40m、サブ40m)　野兎生態実験室(142㎡)　鳥類野外実験室(56㎡)　群落水耕温室(300㎡)　樹病隔離温室(135㎡)　日長処理施設(129㎡)　標本館(392㎡)　苗畑調査実験室(345㎡)　鳥獣飼育場(222㎡)
研究設備	ＤＮＡシーケンサー　イオンクロマトアナライザー　エネルギー分散型Ｘ線分析装置 低真空走査電子顕微鏡　ガスクロマトグラフ　全窒素全炭素分析装置 迅速（準）ドリル抵抗測定装置

（２）　地方独立行政法人北海道立総合研究機構森林研究本部林業試験場　（平成28年3月31日現在）

創立の主旨	森林の多面的機能の発揮、森林資源の循環利用及び身近なみどり環境の充実や緑化樹関連産業の振興を図るために必要な試験研究を行い、森林・みどりづくりの推進に寄与することを目的とする。
所在地	美唄市光珠内町東山
開設年表	昭和32年６月１日　岩見沢林務署光珠内事業所として設置 33年４月19日　岩見沢林務署光珠内林木育種事業所に改称 36年４月25日　北海道光珠内林木育種場となる 39年４月１日　北海道立林業試験場に改称 平成11年４月１日　緑化樹センターを設置 22年４月１日　地方独立行政法人北海道立総合研究機構森林研究本部林業試験場となる 道南支場(函館市桔梗372-2) 昭和41年 4月18日道南試験地として設置 昭和44年 4月 1日道南分場に改称　昭和50年 8月18日道南支場に改称 道東支場(上川郡新得町字新得西2線) 昭和42年 7月19日道東試験地として設置 昭和46年 8月 5日道東分場に改称　昭和50年 8月18日道東支場に改称 道北支場(中川郡中川町字誉300) 昭和45年 7月 1日道北試験地として設置 昭和46年 8月 5日道北分場に改称　昭和50年 8月18日道北支場に改称
研究事業概要	１　地域の特性に応じた森林づくり及びみどり環境の充実 ア　豊かな道民生活のための森林機能の高度発揮 ①　森林の公益的機能の発揮のための研究開発 (1)風況にあわせた風害対策により収量・収益を最大化する人工林管理技術の開発 (2)酸性雨モニタリング（土壌・植生）調査 (3)カンラン岩流域と森林形態が物質フローおよび陸域・沿岸域生物資源に与える影響の解明 (4)人工林の保残伐がもたらす生態系サービスを大規模実証実験で明らかにする (5)北海道中標津町を対象とした吹雪発生予測システム活用と効果的な雪氷防災対策への支援 (6)湿地生態系における樹木を介したメタン放出：変動要因の解明と系全体フラックスの推定 (7)海岸防災林の津波減衰機能を発揮させる林帯整備・管理方法の開発 (8)保安林に対する強度間伐の実証的研究 (9)防風林が飼料作物の収量に及ぼす影響の評価 (10)防雪施設周辺における非平衡状態の吹きだまり形成過程の解明 (11)北海道太平洋沿岸の海霧を考慮した気候的乾湿度に対する海浜樹木の環境応答 (12)グイマツ海岸林の密度管理図および地位指数曲線の作成 (13)海岸防災林の力学モデルと成長モデルを組み合わせた津波抵抗性の評価 ②　生物多様性に配慮した豊かな森林を保全・維持するための研究開発 (1)森林管理と連携したエゾシカ個体数管理手法に関する研究 (2)人工林において生物多様性保全と木材生産は両立できるか？－保残伐実験による検証と普及方法の提案－ (3)シカの採食が森林植生に及ぼす不可逆的変化のプロセスの解明 (4)林業機械の走行が林床の植生発達と樹木の更新に与える影響の解明 (5)森林内におけるエゾシカ捕獲のための効果的な給餌手法の確立 (6)トドマツ根株腐朽被害地における次世代林造成技術の開発 (7)情報化学物質によるカラマツヤツバキクイムシのモニタリング技術の開発 (8)分子データに基づくハバチ類幼虫の同定 (9)北方林における攪乱後の主要樹種の成長と死亡：長期ストレスとしての個体間競争の影響 (10)食葉性昆虫の大規模食害による失葉に対する樹木の応答－成長と木質形成への影響－ (11)獣害防止ネットにおける耐積雪性に関する研究 イ　生活環境の向上のためのみどり資源の活用 ③　身近なみどり資源の活用のための研究開発 (1)北海道ブランドとなる"たらの芽"生産用タラノキの選抜とクローン増殖技術の開発（農村集落における生活環境の創出と産業振興に向けた対策手法の構築） (2)薬用系機能性樹木の生産効率化手法の開発 (3)遊休農地の樹林化並びに小果樹生産地としての利用を目指した技術の開発 (4)石炭露天掘り跡地の初期成長促進を図る木本緑化技術の向上 (5)樹木内部欠陥を非破壊測定する装置の開発 ２　林業の健全な発展及び森林資源の循環利用の推進 ア　森林資源の充実と持続的な森林経営による林業の振興 ④　資源管理の高度化のための研究開発 (1)道産カンバ類の高付加価値用途への技術開発 (2)天然林の育成・資源保続に向けた樹種別資源量の評価 (3)アカエゾマツ人工林の間伐シミュレーションソフトウェアの開発 (4)道南地域における人工林施業支援ツールの開発 (5)天然更新したカラマツ・トドマツ幼樹の成長を促す施業方法の開発 (6)広葉樹林化技術の実践的体系化研究 (7)GISを活用した森林機能評価および区分手法の開発 (8)道南スギにおける径級別丸太供給可能量の将来予測 ⑤　林業経営の持続的な発展のための研究開発 (1)林業用優良種子の安定確保に向けた採種園整備指針の策定 (2)コンテナ苗を活用した低コスト再造林技術の実証研究 (3)カラマツ・トドマツ育苗期における環境ストレス耐性の評価 (4)地域・産業特性に応じたエネルギーの分散型利用モデルの構築 (5)成熟化するトドマツ人工林材の用途適性評価と利用技術開発 (6)森林作業道の適正整備を支援するシステムの開発と普及 (7)収益性及び資源構成に基づく林業経営シミュレーションモデルの開発 (8)保残伐施業におけるフォワーダ集材作業の実証的研究 (9)千島系・樺太系グイマツの系統的ルーツの解明と育種利用の評価
研究施設	庁舎(1,579㎡)　実験棟(2,674㎡)　研修宿舎(1,176㎡)　温室(148㎡)　車庫(80㎡) 林業機械等整備格納庫(751㎡)　展示館「緑の情報館」(349㎡)
研究設備	低温室　恒温室　恒温器室　クリーンルーム　恒温培養装置　回転振とう培養装置 クリーンベンチ　ドラフトチャンバー　リモセン多重解析システム　地図情報解析システム フェラーバンチャ　クローラ型林業用トラクタ グラップルスキッダ　タワーヤーダ　原子吸光分光光度計　イオンクロマトグラフ ガスクロマトグラフ　その他理化学機器

（３）　地方独立行政法人北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場　　（平成28年3月31日現在）

創立の主旨	木材利用の多様化、林産工業の体質強化、未利用資源の活用等を図るため、木材需要拡大につながる新技術・新製品の開発、森林資源の有効利用技術、製材・乾燥・加工等の基本技術の改善及び先端技術の導入に関する試験研究を行い、林産業の振興に寄与することを目的とする。
所在地	旭川市西神楽１線10号
開設年表	昭和25年８月19日　北海道立林業指導所として旭川市緑町に開設 39年４月１日　北海道立林産試験場に改称 61年11月21日　旭川市緑町から旭川市西神楽に移転 平成元年６月３日　木と暮らしの情報館開設 平成22年４月１日　地方独立行政法人北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場に改称
研究事業概要	１　林業の健全な発展と森林資源の循環利用の推進 ア　森林バイオマスの総合利用の推進のための研究開発 ○　環境負荷の低い木材の改質と利用技術の開発 （１）　道産木材を用いたセシウム、ストロンチウム吸着材製造技術の開発 （２）　木質熱処理物のアルカリ土類金属存在下での金属錯体形成および金属錯体の帯電抑制条件に関する検討 ○　森林バイオマスの成分・エネルギー利用技術の開発 （１）　カラマツ類の樹皮における二次代謝物と組織による化学的防御戦略の解明 （２）　地域・産業特性に応じたエネルギーの分散型利用モデルの構築 （３）　国産針葉樹の直接酵素糖化処理に向けたイオン液体前処理法の開発 （４）　カラマツ材破砕物の生産状況および有用物質抽出原料としての適正に関する研究 （５）　木質チップ燃料の検収マニュアルの開発 （６）　農業用廃プラスチックの地域内資源循環システムの社会実装に係る研究 ２　技術力の向上による木材関連産業の振興 ア　木材・木製品の生産と流通の高度化のための研究開発 ○　道産木材による高品質な建築資材の生産技術の開発 （１）　カラマツ材のねじれ予測技術の検討 （２）　成熟化するトドマツ人工林材の用途適性評価と利用技術開発 （３）　道産針葉樹原木の保管等に関する研究 （４）　北海道産樹種の弾性定数の収集方法の確立 （５）　トドマツ人工林材の利用拡大に向けた平角材乾燥技術の検討 （６）　アカエゾマツ間伐材の材質および利用特性の検討 （７）　カラマツ材のヤニ滲出防止のための基礎的検討 （８）　カラマツ中大径木による心持ち平角材の利用拡大技術の開発 （９）　トドマツ人工林材の利用促進に向けた生産工程の改善と用途拡大の検討 （10）　大樹町における地場産木材を用いた公営住宅建設への設計支援 （11）　エレメントの種類が木質積層材料の強度性能に及ぼす影響の解明 （12）　カラマツ心持ち平角材の乾燥技術検討 （13）　道産カラマツCLTの長期性能評価 （14）　道産トドマツCLTの開発と性能評価 （15）　未利用成分である樹皮に含まれるフェノール樹脂硬化促進成分の解明 ○　市場性の高い木製品や機械、装置等の研究開発 （１）　椅子座面の専用加工機・形状測定機の開発 （２）　伐採木材の高度利用技術の開発 （３）　地域力を高めるものづくり産業モデルの検討 （４）　ストランドボード・パーティクルボード（SPB）工業化の検討 （５）　CLT長期挙動試験における含水率変動予測手法の検討 ○　市場拡大に向けた生産・流通システムに関する研究開発 （１）　FITが及ぼす製材業への影響評価と木質バイオマス発電のLCA （２）　寒冷地型省エネ・エコハウスの経済性、環境性の評価 （３）　木質バイオマス発電および熱電併給事業シミュレータの開発 イ　木材・木製品や木質構造物の安全性、信頼性、機能性向上のための研究開発 ○　木製品の耐久性・耐火性の向上及び評価技術の開発 （１）　高浸透性木材保存剤で処理した単板を用いた高耐久性木質材料の製造技術の確立 （２）　FMCWレーダによる非破壊診断装置の腐朽検知に関する性能評価 （３）　接着剤混入法を用いた保存処理合板の防腐性能の向上に関する検討 （４）　単板積層材の耐候性能および耐朽性能に関する研究 （５）　保存処理木材中のピレスロイド類の定量分析方法の効率化・高精度化 （６）　CLTに適した保存処理技術の確立のための検討 ○　安全で合理的な木質構造物の評価及び設計技術の開発 （１）　合理的な木質接合部を実現するための異種接合具併用接合に関する研究 （２）　国産材を高度利用した木質系構造用面材料の開発による木造建築物への用途拡大 （３）　既存木質構造物の残存性能評価法と耐力再生法の提案 ○　木材・木質材料の新たな機能性の評価及び向上技術の開発 （１）　安全・快適なペット共生型木質系床材の開発と床仕様の検討 （２）　道産針葉樹材から放散する揮発性有機化合物の解明とにおいの評価 （３）　木質パネルを対象とした透湿シミュレーション手法の開発 （４）　道産カンバ類の高付加価値用途への技術開発 （５）　屋外用木製品のメンテナンスフリーを目指した技術開発 （６）　病院内での地域材活用に向けた検討 ウ　きのこの価値向上のための研究開発 ○　機能性や食味に優れたきのこの品種及び生産・利用技術の開発 （１）　菌根性きのこ感染苗作出技術の開発 （２）　食用きのこを活用した畜産廃棄物の生物変換システムの開発 （３）　マイタケの高機能性プレバイオティクス食品としての実証と低コスト栽培技術の普及 （４）　早生樹「ヤナギ」を活用した高品質シイタケの安定生産システムの開発 （５）　突然変異を活用した生産環境と消費者ニーズに優位な食用きのこ新品種の育成 （６）　寒冷地に適応した菌根苗育成システムの開発 （７）　素材・加工・流通技術の融合による新たな食の市場創成 （８）　胞子発散量を低減した道産タモギタケ新品種の権利保護と定着化
研究施設	庁舎(2,941㎡)　製材試験棟(995㎡)　粉砕成形試験棟(933㎡)　加工試験棟(995㎡) 応用試験棟(991㎡)　合板試験棟(1,243㎡)　性能試験棟(817㎡)　動力管理棟(1,021㎡) 研究棟(968㎡)　木と暮らしの情報館(545㎡)　きのこ試験室(239㎡)　多機能炭化物試験室(139㎡)
研究設備	製材試験プラント　乾燥試験プラント　加工試験プラント　合板試験プラント 粉砕成形試験プラント　林産機械試験設備　注入試験装置　成分利用実験装置 培養試験装置　性能試験装置　塗装接着試験装置　燃焼試験装置　耐候試験装置 材料測定・組織観察装置　分析・共通機器その他

６７　林木育種事業の研究機関

(1)　国立研究開発法人　森林総合研究所林木育種センター北海道育種場

（平成28年3月31日現在）

創立の主旨	成長、材質の優れた木（精英樹）や病虫獣害、気象害等に対する抵抗性の強い木を選抜し、それらの特性を解析し、遺伝的に優れた種苗を創り出すとともに、その種苗の配布等を行うことを目的としている。 また、在来の有用な樹種、枯損の危機に瀕している巨樹・名木等の貴重な遺伝資源の探索・収集・保存・評価にも取り組んでいる。
所在地	江別市文京台緑町561番地１
開設年月日	昭和32年４月１日
研究事業概要	1　トドマツ及びカラマツの第二世代精英樹の選抜 2　材質の優れたトドマツ品種の開発 3　木質バイオマス生産に適したヤナギ品種の開発 4　北方針葉樹の着花促進技術の開発 5　北方樹種のコンテナ育苗技術の開発 6　林木遺伝資源の収集・保存戦略の構築 7　検定林調査、人工交配、検定林（第二世代）造成 8　林木遺伝資源の探索・収集、増殖・保存、特性評価、情報管理 9　採種園造成のための原種の生産・配布 10　特定母樹及び開発品種の普及促進に関する講習・指導
事業施設	原種苗畑(1.43ha)　遺伝資源保存園(8.90ha)　育種素材保存園(42.47ha)　交配園(4.75ha) 試験園(9.52ha)　　計　67.07ha
研究設備	実験棟(163㎡)　材質検定用木工室(91㎡)　交配検定用温室(148㎡)　遺伝子等解析室(42㎡) 組織培養環境順化室(75㎡)　　増殖材料貯蔵室(59㎡)
備考	1　つぎ木　・・・・・　クローン数　　　　２６３　　５，８５５本 2　払　出　・・・・・　クローン・系統数　　２５１　　２，３３４本

(2)　国立大学法人　東京大学
大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林

（平成28年3月31日現在）

創立の主旨	学術として林木育種の基礎的研究を行うとともに、一部北海道における重要造林樹種の品種改良に係る具体的問題の研究を行うことを目的としている。
所在地	富良野市山部113番地
開設年月日	昭和27年8月
研究事業概要	1　カラマツ属樹木の育種材料の系統保存 2　外来樹種の本道における導入適応性の検討 3　トドマツの標高別変異の解明 4　優良広葉樹の遺伝子資源の保存及び増殖 5　エゾマツ、ブナ、ミズナラ、カバノキ属の産地試験
事業施設	育種系統試験林(11.69ha)　　生態遺伝特性試験地(8.97ha)　　外来樹種試験地(10.49ha) 採種園・採種林(3.31ha)　　クローン集植所(9.84ha)　　樹木園・見本林(30.42ha) 計　74.72ha
研究設備	実験室(75㎡)　　温室（63㎡）

(3)　地方独立行政法人北海道立総合研究機構森林研究本部林業試験場
森林資源部経営グループ(道南支場、道東支場、道北支場)

（平成28年3月31日現在）

創立の主旨	民有林の生産性を高めるために、生長の早い形質の良く諸害に強い林木の選抜育成及び新品種を作出する試験研究並びに林木育種に関する技術指導を行うことを目的とする。
所在地	美唄市光珠内町東山（道南支場－函館市桔梗372-2、道東支場－上川郡新得町字新得西2線、道北支場－中川郡中川町字誉300）
開設年月日	昭和32年６月１日
研究事業概要	1　優良遺伝資源の開発と育成 2　優良遺伝資源の短期増殖技術の開発 3　遺伝資源の評価、保全
事業施設	苗畑(2.74ha)　採種園(3.80ha)　集植所(6.60ha)　　検定林・試験林(19.89ha) 計　33.03ha
研究設備	実験室(235㎡)　　温室

６８　林業普及指導員の配置

（平成28年3月31日現在）

区分		配置数（人）	一般民有林森林面積（ha）	林業普及指導員一人当たり森林面積（ha）	一般民有林森林所有者数（人）	林業普及指導員一人当たり平均指導森林所有者数（人）
本庁	森林活用課	9	－	－	－	－
（総合）振興局森林室	石狩	5	49,531	9,906	5,809	1,162
	渡島東部	5	100,807	20,161	12,920	2,584
	渡島西部	3	26,153	8,718	4,128	1,376
	檜山	7	60,796	8,685	7,468	1,067
	後志	6	134,500	22,417	18,420	3,070
	空知	8	108,487	13,561	8,469	1,059
	上川南部	8	141,539	17,692	10,682	1,335
	上川北部	5	80,497	16,099	5,900	1,180
	留萌	6	72,769	12,128	4,043	674
	宗谷	6	156,589	26,098	3,985	664
	ｵﾎｰﾂｸ東部	9	106,329	11,814	11,158	1,240
	ｵﾎｰﾂｸ西部	7	124,804	17,829	5,197	742
	胆振	7	119,502	17,072	9,393	1,342
	日高	7	121,864	17,409	6,322	903
	十勝	12	230,309	19,192	13,486	1,124
	釧路	6	176,427	29,405	6,503	1,084
	根室	5	58,334	11,667	3,777	755
	小計	112	1,869,237	16,690	137,660	1,229
合計		121	1,869,237	16,690	137,660	1,229

北海道水産林務部森林環境局森林活用課調べ

６９　自然公園

(1)　自然公園の概要

平成28年3月31日現在

区分	公園の名称 指定年月日 （面積）	主な景勝地等	主な利用施設	国及び道の 指定文化財等
国立公園	阿寒国立公園 昭和 9年12月 4日 (90,481ha)	藻琴山　カムイヌプリ　サマッカリヌプリ　コトニヌプリ　西別岳　硫黄山　阿寒富士　雄阿寒岳　雌阿寒岳　阿幌岳　木禽岳　フップシ岳　フレベツ岳　屈斜路湖　摩周湖　阿寒湖　ペンケトー　パンケトー　オンネトー 阿寒湖温泉　野中温泉　川湯温泉　仁伏温泉　砂湯　池の湯　和琴温泉 美幌峠　釧北峠　ボッケの泥火山　イソツツジ群落　双岳台　双湖台	美幌峠・双湖台 砂湯及び和琴野営場 摩周展望台 阿寒湖畔及び和琴舟遊施設 硫黄山自然探勝路	特別天然記念物 ・阿寒湖のマリモ 天然記念物 ・和琴ミンミンゼミ発生地 ・オンネトー湯の滝 マンガン酸化物生成地 ラムサール条約登録湿地 （阿寒湖）
	大雪山国立公園 昭和 9年12月 4日 (226,764ha)	旭岳　ニセイカウシュッペ山　黒岳　桂月岳　北鎮岳　比布岳　烏帽子岳　赤岳　白雲岳　熊ヶ岳　忠別岳　音更山　ユニ石狩岳　石狩岳　トムラウシ山　ウペペサンケ山　ニペソツ山　十勝岳　富良野岳　上ホロカメットク山　下ホロカメットク山　糠平湖　然別湖　姿見の池　硫黄沼 層雲峡温泉　愛山渓温泉　然別湖畔温泉　糠平温泉　天人峡温泉　旭岳温泉　白金温泉　吹上温泉　高原温泉　十勝岳温泉　トムラウシ温泉　萱野温泉　幌加温泉 羽衣の滝　銀河の滝　流星の滝　大函・小函　高根ヶ原　沼の原湿原　雲の平　大雪台　五色ヶ原のお花畑	白銀荘 白雲荘 愛山渓ヒュッテ 愛山荘 銀河の滝展望所 層雲峡ビジターセンター ぬかびら源泉郷	名勝（道指定） ・羽衣の滝 特別天然記念物 ・大雪山 天然記念物（道指定） ・然別湖のオショロコマ生息地
	支笏洞爺国立公園 昭和24年 5月16日 (99,473ha)	無意根山　空沼岳　札幌岳　漁岳　恵庭岳　紋別岳　樽前山　風不死岳　徳舜瞥岳　有珠山　オロフレ山　丹鳴山　昭和新山　羊蹄山　支笏湖　洞爺湖　オコタンペ湖　半月湖　橘湖　西山火口 定山渓温泉　登別温泉　カルルス温泉　北湯沢温泉　洞爺湖温泉　丸駒温泉 中山峠　豊平峡　登別地獄谷　大湯沼　オロフレ峠	モーラップ・洞爺湖の野営場 支笏湖・洞爺湖・倶多楽湖の各舟遊施設 洞爺森林博物館 昭和新山資料館 支笏湖博物展示施設 洞爺湖博物展示施設	特別天然記念物 ・昭和新山 天然記念物 ・後方羊蹄山の高山植物帯 ・登別原始林 天然記念物（道指定） ・樽前山熔岩円頂丘
	知床国立公園 昭和39年 6月 1日 (38,636ha)	知床岳　硫黄山　羅臼岳　羅臼湖　知床五湖 岩尾別温泉　羅臼温泉　相泊温泉　フレペの滝　熊越の滝　カムイワッカの滝　知床峠　ウトロ温泉（公園外） 知床岬　羅臼間歇泉　岩尾別海蝕崖	知床世界遺産センター（公園外） 知床世界遺産ルサフィールドハウス 知床五湖フィールドハウス 知床自然センター ビジターセンター 知床五湖高架木道 羅臼温泉野営場	天然記念物（道指定） ・羅臼の間歇泉
	利尻礼文サロベツ国立公園 昭和49年 9月20日 (24,166ha)	利尻山　礼文岳　姫沼　久種湖　オタドマリ沼　パンケ沼　ペンケ沼 桃岩　スコトン岬　礼文島西海岸海蝕崖　サロベツ原野　仙法志御崎海岸　稚咲内砂丘林	桃岩展望所 見返台園地 利尻島自然休養林 サロベツ湿原センター 幌延ビジターセンター	天然記念物(道指定) ・レブンアツモリソウ群生地 ・礼文島桃岩付近一帯の野生植物 ・利尻島のチシマザクラ自生地 ・稚咲内海岸砂丘林 ラムサール条約登録湿地(サロベツ原野)
	釧路湿原国立公園 昭和62年 7月31日 (28,788ha)	塘路湖　シラルトロ湖　達古武沼　赤沼 宮島岬　キラコタン岬　岩保木山　細岡	湿原展望台 標茶町郷土館 北斗展望所 細岡・茅沼園地 塘路湖・シラルトロ湖・達古武湖の各野営場	史跡 ・北斗遺跡 特別天然記念物 ・タンチョウ 天然記念物 ・釧路湿原 ラムサール条約登録湿地 （釧路湿原）
国定公園	大沼国定公園 昭和33年 7月 1日 (9,083ha)	駒ヶ岳　砂原岳　大沼　小沼　蓴菜沼 山水温泉　留ノ湯温泉 南大沼園地　白鳥台セバット　日暮山	大沼の舟遊施設 森林公園・大沼国際セミナーハウス 東大沼野営場	ラムサール条約登録湿地 （大沼）
	網走国定公園 昭和33年 7月 1日 (37,261ha)	網走湖　能取湖　サロマ湖　濤沸湖　涛釣沼　藻琴湖　リヤウシ湖 天都山　原生花園　大観山　呼人浦　サロマ砂州　能取岬　流氷　白鳥の渡来　ミズバショウ群落	女満別野営場 天都山展望所 呼人舟遊施設 ワッカネイチャーセンター インフオメーションセンターＨａｎａ 濤沸湖鳥・湿地センター 博物館網走監獄	史跡 ・常呂遺跡 名勝 ・天都山 名称（道指定） ・小清水海岸 天然記念物 ・女満別湿性植物群落 天然記念物（道指定） ・斜里海岸の草原群落 ・佐呂間湖畔鶴沼の アッケシソウ群落 ラムサール条約登録湿地 （涛沸湖）
	ニセコ積丹小樽海岸国定公園 昭和38年 7月24日 (19,009ha)	ニセコアンヌプリ　イワオヌプリ　チセヌプリ　岩内岳　目国内岳　雷電山　ワイスホルン　神仙沼　コックリ湖　大沼　長沼　大湯沼 昆布温泉　五色温泉　湯本温泉　山田温泉　新見温泉 雷電海岸　積丹半島　小樽海岸の断崖　ニシン御殿	ニセコスキー場 小樽水族館 積丹岬園地 盃、湯本 五色温泉の野営場 大湯沼自然展示館	有形文化財（道指定） ・にしん漁場建築
	日高山脈襟裳国定公園 昭和56年10月 1日 (103,447ha)	剣山　芽室岳　ペンケヌーシ岳　チロロ岳　ピパイロ岳　幌尻岳　戸蔦別岳　札内岳　エサオマントッタベツ岳　カムイエクウチカウシ山　イドンナップ岳　ペテガリ岳　コイカクシュサツナイ岳　神威岳　野塚岳　楽古岳　アポイ岳　豊似湖 日勝峠　襟裳岬　ピョウタンの滝　フンベの滝　百人浜	日勝峠園地 ピョウタンの滝園地 襟裳岬休憩所 幌尻山荘 札内川ヒュッテ ペテガリ山荘 アポイ岳ジオパークビジターセンター	名勝 ・ピｯカノカ(襟裳岬・ 十勝幌尻岳・幌尻岳) 特別天然記念物 ・アポイ岳高山植物群落 天然記念物 ・幌満ゴヨウマツ自生地 ・沙流川源流原始林
	暑寒別天売焼尻国定公園 平成 2年 8月 1日 (43,559ha)	暑寒別岳　南暑寒岳　群別岳　雄冬山　天狗岳　黄金山　雨竜沼湿原 ペンケペタン渓谷　愛冠海岸　天売島西部海蝕断崖　ルーラン海岸　焼尻島イチイ林	暑寒荘 南暑寒荘 雲雀ヶ丘公園 赤岩園地 白浜、雄冬岬、南暑寒別の野営場 毘砂別展望台 雄冬岬展望台 赤岩展望台	有形文化財（道指定） ・旧小納家住宅 名勝 ・ピｯカノカ(黄金山) 天然記念物 ・天売島海鳥繁殖地 ・焼尻の自然林 天然記念物（道指定） ・雨竜沼高層湿原帯 ラムサール条約登録湿地 （雨竜沼湿原）

北海道環境生活部環境局生物多様性保全課調べ、北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課調べ

平成28年3月31日現在

区分	公園の名称 指定年月日 （面積）	主な景勝地等	主な利用施設	国及び道の 指定文化財等
道立自然公園	富良野芦別道立自然公園 昭和30年 4月19日 (35,756ha)	芦別岳　夕張岳　吉凶岳　鉢盛山　屏風山　野花南湖　班渓湖　桂沢湖　シューパロ湖 十梨別渓谷　東京大学樹木園	桂沢湖畔園地 富良野スキー場	天然記念物 ・夕張岳の高山植物群落および蛇紋岩メランジュ帯
	厚岸道立自然公園 昭和30年 4月19日 (21,523ha)	厚岸湖　火散布沼　藻散布沼 牡蠣島　大黒島　霧多布湿原　あやめヶ原　尻羽岬	厚岸水鳥観察館 霧多布湿原センター 愛冠自然史博物館	重要文化財 ・正行寺本堂 史跡 ・国泰寺跡 史跡（道指定） ・厚岸神岩砦跡及び竪穴群 天然記念物 ・霧多布泥炭形成植物群落 ・大黒島海鳥繁殖地 天然記念物（道指定） ・厚岸床譚沼の緋鮒生息地 ラムサール条約登録湿地（厚岸湖、別寒辺牛湿原、霧多布湿原、藻散布沼、火散布沼）
	檜山道立自然公園 昭和35年 4月20日 (17,013ha)	見市温泉 鴎島　無縁島　鮪ノ岬　館岬　稲穂岬　夷王山	鴎島海水浴場 夷王山 奥尻島展望台	重要文化財 ・上國寺本堂 史跡 ・上之国館跡（花沢館跡、洲崎館跡、勝山館跡） 史跡（道指定） ・青苗砂丘遺跡 天然記念物（道指定） ・乙部鮪ノ岬の安山岩柱状節理
	恵山道立自然公園 昭和36年 6月 1日 (4,116ha)	恵山　海向山 大船上の湯　水無温泉　川汲温泉 武井の島　日浦岬　恵山岬　恵山地獄現象	恵山園地 川汲公園	
	野付風蓮道立自然公園 昭和37年12月27日 (11,692ha)	尾岱沼　風蓮湖　温根沼　長節湖 野付崎　ハマナス群落　白鳥の飛来（春国岱・尾岱沼）	トドワラ園地 白鳥台 野付半島ﾈｲﾁｬｰｾﾝﾀｰ 根室市春国岱原生野鳥公園ﾈｲﾁｬｰｾﾝﾀｰ	ラムサール条約登録湿地（野付半島・野付湾、風蓮湖・春国岱）

区分	公園の名称 指定年月日 （面積）	主な景勝地等	主な利用施設	国及び道の 指定文化財等
道立自然公園	北オホーツク道立自然公園 昭和43年 5月15日 (3,927ha)	クッチャロ湖　モケウニ沼　カムイト沼　ポン沼　瓢箪沼 ベニヤ原生花園　ウスタイベ千畳岩　北見神威岬　白鳥の飛来	クッチャロ湖水鳥観察館 ウスタイベ千畳岩キャンプ場	名勝 ・ピﾘカノカ(神威岬) 史跡（道指定） ・浜頓別クッチャロ湖畔竪穴群 ラムサール条約登録湿地（クッチャロ湖）
	松前矢越道立自然公園 昭和43年 5月15日 (2,052ha)	知内温泉 海蝕崖　矢越岬　小島　白神岬	折戸浜、小谷石海水浴場	天然記念物 ・オオミズナギドリ繁殖地 ・松前小島
	道立自然公園 野幌森林公園 昭和43年 5月15日 (2,053ha)	瑞穂池 平地自然林	林内自然探勝路 瑞穂池園地 大沢園地 北海道博物館 北海道百年記念塔 北海道開拓の村 自然ふれあい交流館	
	狩場茂津多道立自然公園 昭和47年 6月23日 (22,647ha)	狩場山　大平山　スナフジ沼 千走温泉 泊川・熊戻渓谷　賀老の滝　海蝕崖　茂津多岬　弁慶岬	江の島、三本杉海水浴場	
	朱鞠内道立自然公園 昭和49年 4月30日 (13,767ha)	ピッシリ山　朱鞠内湖　宇津内湖 釜ヶ淵渓谷　二重の滝	朱鞠内舟遊施設 湖畔展望台 弁天島園地	
	天塩岳道立自然公園 昭和53年 1月 6日 (9,348ha)	天塩岳　渚滑岳　ウエンシリ岳 高山植物群落　氷のトンネル（ウエンシリ岳）	ウエンシリ岳・天塩岳各野営場	
	斜里岳道立自然公園 昭和55年11月13日 (2,979ha)	斜里岳　竜神池 高山植物群落		

北海道環境生活部環境局生物多様性保全課調べ、北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課調べ

（２）　自然公園面積　　　（平成28年3月31日現在）　　単位：ha

区分	自然公園の名称	面積（海域除く）	所有別内訳 国有地	公有地	私有地
国立公園	阿寒国立公園	90,481	78,595	283	11,603
	大雪山国立公園	226,764	214,812	9,853	2,099
	支笏洞爺国立公園	99,473	88,507	6,774	4,192
	知床国立公園	38,636	36,216	760	1,660
	利尻礼文サロベツ国立公園	24,166	19,856	1,470	2,840
	釧路湿原国立公園	28,788	15,338	3,458	9,992
	小　　計	508,308	453,324	22,598	32,386
国定公園	大沼国定公園	9,083	5,103	1,515	2,465
	網走国定公園	37,261	32,990	603	3,668
	ニセコ積丹小樽海岸国定公園	19,009	9,479	7,477	2,053
	日高山脈襟裳国定公園	103,447	88,807	12,221	2,419
	暑寒別天売焼尻国定公園	43,559	18,407	24,337	815
	小　　計	212,359	154,786	46,153	11,420
道立自然公園	富良野芦別道立自然公園	35,756	34,522	393	841
	厚岸道立自然公園	21,523	6,559	10,215	4,749
	檜山道立自然公園	17,013	7,985	2,432	6,596
	恵山道立自然公園	4,116	530	2,646	940
	野付風蓮道立自然公園	11,692	9,142	2,033	517
	北オホーツク道立自然公園	3,927	805	1,740	1,382
	松前矢越道立自然公園	2,052	1,132	659	261
	道立自然公園野幌森林公園	2,053	1,611	301	141
	狩場茂津多道立自然公園	22,647	21,480	758	409
	朱鞠内道立自然公園	13,767	6,938	827	6,002
	天塩岳道立自然公園	9,348	7,956	1,392	－
	斜里岳道立自然公園	2,979	2,979	－	－
	小　　計	146,873	101,639	23,396	21,838
合　　計		867,540	709,749	92,147	65,644

北海道環境生活部環境局生物多様性保全課調べ

（３）　自然公園利用者数の推移　　単位：千人

区分	自然公園の名称	昭和60年	平成元年	平成25年	平成26年	平成27年
国立公園	阿寒国立公園	5,491	6,213	3,532	3,603	3,706
	大雪山国立公園	4,756	5,683	4,869	4,994	4,979
	支笏洞爺国立公園	13,923	17,396	9,900	10,242	11,031
	知床国立公園	1,798	2,086	1,743	1,661	1,769
	利尻礼文サロベツ国立公園	1,431	2,231	727	650	592
	釧路湿原国立公園	－	511	459	463	448
	小　　計	27,399	34,120	21,230	21,613	22,525
国定公園	大沼国定公園	2,130	2,713	1,403	1,394	1,425
	網走国定公園	4,249	4,682	1,667	1,638	1,731
	ニセコ積丹小樽海岸国定公園	4,326	5,670	4,354	4,304	4,478
	日高山脈襟裳国定公園	1,219	1,178	393	383	338
	暑寒別天売焼尻国定公園	1,042	908	220	212	197
	小　　計	12,966	15,151	8,037	7,931	8,169
道立自然公園	富良野芦別道立自然公園	2,417	2,756	672	647	671
	厚岸道立自然公園	905	905	458	479	590
	檜山道立自然公園	1,112	1,246	568	529	391
	恵山道立自然公園	685	696	427	393	398
	野付風蓮道立自然公園	507	555	308	296	307
	北オホーツク道立自然公園	525	669	382	409	414
	松前矢越道立自然公園	583	679	558	531	442
	道立自然公園野幌森林公園	890	1,054	537	477	691
	狩場茂津多道立自然公園	379	466	333	327	355
	朱鞠内道立自然公園	73	82	65	75	75
	天塩岳道立自然公園	7	11	4	4	4
	斜里岳道立自然公園	4	4	5	5	5
	小　　計	8,087	9,123	4,317	4,172	4,343
合　　計		48,452	58,394	33,584	33,716	35,037

北海道環境生活部環境局生物多様性保全課調べ

注1　昭和60年、平成元年度の暑寒別天売焼尻国定公園の利用者数は、暑寒別道立自然公園と天売焼尻道立自然公園の利用者数を合算したものである。
注2　第3位を四捨五入しているため、実際の利用者数と異なる場合がある。

７０　自然環境保全地域等

(1)　原生自然環境保全地域の概要

平成28年3月31日現在

地域の名称	指定年月日	土地所有別面積（ha）				特色
		計	国有地	公有地	私有地	
十勝川源流部	昭和52年12月28日	1,035	1,035	―	―	優れたエゾマツ、トドマツの原生林がまとまって残存しており、北海道の針葉樹林を代表する森林地域である。
遠音別岳	昭和55年 2月 4日	1,895	1,895	―	―	知床半島の基部に位置する遠音別岳一帯を中心とし、シレトコスミレなどの貴重な植物のほか、ハイマツを主体とする高山性植生を有する。
合計		2,930	2,930	―	―	

北海道環境生活部環境局生物多様性保全課調べ

(2)　自然環境保全地域（国指定）の概要

平成28年3月31日現在

地域の名称	指定年月日	土地所有別面積（ha）				特色
		計	国有地	公有地	私有地	
大平山	昭和52年12月28日	674	674	―	―	北限に近いブナ林、石灰岩植生、高山性・亜高山性植生が分布し、石灰岩の地質による高山植物の隔離・遺存の豊かな植物相が見られる。

北海道環境生活部環境局生物多様性保全課調べ

(3)　道自然環境保全地域の概要

平成28年3月31日現在

地域の名称	指定年月日	土地所有別面積（ha）				特色
		計	国有地	公有地	私有地	
大千軒岳	昭和51年 5月21日	2,872	―	2,872	―	矮生のダケカンバ、ミヤマハンノキのほか、シラタマノキ、チシマキンレイカなどの高山性植生を呈する道南における代表的な山岳風衝草原地域である。
静狩礼文華	昭和51年 5月21日	495	7	488	―	温帯性と亜寒帯性の植生が混成する極めて樹種の豊富な天然林と特異な海蝕崖を有する。
松山ピヤシリ	昭和51年 5月21日	1,882	―	1,882	―	矮生のアカエゾマツや高層湿原植生が見られるなど、美しい山岳性高層湿原を呈する。
以久科海岸	昭和51年 5月21日	126	121	5	―	ハマナス、エゾカンゾウ、エゾニュウ、ハマフウロなどの海浜植生が見られる。かつては、エゾスカシユリの大群落が見られたが、現在は衰退傾向である。
尾幌	昭和51年 5月21日	283	―	―	283	トドマツを主体とする針広混交林で道東の太平洋岸における代表的な天然林を呈する。
落石岬	昭和51年 5月21日	133	133	―	―	湿原の周囲がアカエゾマツ林で囲まれ、また、サカイツツジの隔離分布が確認される我が国で唯一の貴重な地域である。
ユルリ島	昭和51年 5月21日	167	0.3	―	167	離島で台地上の湿原を呈し、国内では希少なチシマウガラスなどの海鳥集団繁殖地を有する地域である。
合計		5,958	261	5,247	450	

北海道環境生活部環境局生物多様性保全課調べ

(4)　環境緑地保護地区等の概要

平成28年3月31日現在

地区の名称	箇所数	土地所有別面積（ha）				地区等の説明
		計	国有地	公有地	私有地	
環境緑地保護地区	115	3,972	711	1,953	1,308	市町村の市街地及びその周辺地のうち、環境緑地として維持又は造成することが必要な地区。
自然景観保護地区	32	16,730	7,401	2,444	6,885	良好な自然景観地として保護することが必要な地区。
学術自然保護地区	23	1,210	636	562	12	学術上価値のあるものとして保護することが必要な地区。
合計	170	21,912	8,748	4,959	8,205	
記念保護樹木（１０９件）						由緒・由来のある樹木、または住民に親しまれている樹木のうち、郷土の記念樹木として保護することが必要な樹木。

北海道環境生活部環境局生物多様性保全課調べ

(5)　世界自然遺産の概要

平成28年3月31日現在

世界遺産の名称	一覧表記載年月日	面積(ha)	地域の保護制度	クライテリア（評価基準）	
知床	平成17年 7月17日	陸域 約48,700 海域 約22,400 計 約71,100	遠音別岳原生自然環境保全地域 知床国立公園 知床森林生態系保護地域 国指定知床鳥獣保護区	生態系	知床は北半球で最も低緯度に位置する季節海氷域であり、季節海氷の形成による影響を大きく受け、特異な生態系の生産性が見られるとともに、海洋生態系と陸上生態系の相互関係の顕著な見本である。
				生物多様性	知床は多くの海洋性及び陸上性の種にとって特に重要であり、これらの中にはシマフクロウ、シレトコスミレなどの多くの希少種が含まれている。本地域は多くのサケ科魚類、トドや鯨類などの海棲哺乳類にとって世界的に重要である。本地域は世界的に希少な海鳥類の生息地として重要であるとともに、渡り鳥類にとって世界的に重要な地域である。

北海道環境生活部環境局生物多様性保全課調べ

71 鳥獣保護

(1) 鳥獣保護区

平成28年3月31日現在

区分		鳥獣保護区					特別保護区				
		箇所数	面積 (ha)				箇所数	面積 (ha)			
			計	国公有地	民有地	水面		計	国公有地	民有地	水面
合計	国指定	14	128,432	102,082	6,472	19,878	13	59,463	39,376	2,286	17,801
	道指定	298	262,601	142,301	83,949	36,351	88	17,417	6,788	525	10,104
	計	312	391,033	244,383	90,421	56,229	101	76,880	46,164	2,811	27,905
森林鳥獣生息地	国指定	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	道指定	193	170,765	119,900	46,280	4,585	78	6,880	5,504	380	996
	計	193	170,765	119,900	46,280	4,585	78	6,880	5,504	380	996
大規模生息地	国指定	1	35,534	35,534	–	–	–	–	–	–	–
	道指定	3	52,639	14,568	30,333	7,738	1	45	–	45	–
	計	4	88,173	50,102	30,333	7,738	1	45	–	45	–
集団渡来地	国指定	8	36,465	12,289	5,251	18,925	8	28,616	8,680	2,272	17,664
	道指定	20	27,341	2,232	1,447	23,662	5	9,252	53	99	9,100
	計	28	63,806	14,521	6,698	42,587	13	37,868	8,733	2,371	26,764
集団繁殖地	国指定	3	857	431	426	–	3	255	254	1	–
	道指定	4	1,237	1,233	4	–	3	1,197	1,196	1	–
	計	7	2,094	1,664	430	–	6	1,452	1,450	2	–
希少鳥獣生息地	国指定	2	55,576	53,828	795	953	2	30,592	30,442	13	137
	道指定	2	5,426	517	4,909	–	1	43	35	–	8
	計	4	61,002	54,345	5,704	953	3	30,635	30,477	13	145
身近な鳥獣生息地	国指定	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	道指定	76	5,193	3,851	976	366	–	–	–	–	–
	計	76	5,193	3,851	976	366	–	–	–	–	–

北海道環境生活部環境局生物多様性保全課調べ

(2) 休猟区

平成28年3月31日現在

年次	箇所数	面積 (ha)
平成25年度	–	–
平成26年度	–	–
平成27年度	–	–
現指定分	–	–

北海道環境生活部環境局生物多様性保全課調べ

注 年次は設定年次であり、設定期間は3カ年又は2カ年である。

(3) 特定猟具使用禁止区域

平成28年3月31日現在

箇所数	88
面積 (ha)	35,004

北海道環境生活部環境局生物多様性保全課調べ

(4) 狩猟者登録証交付者数

区分	計	網猟	わな猟	第1種銃猟 (装薬銃)	第2種銃猟 (空気銃)
平成25年度	8,277	10	788	7,395	84
平成26年度	8,130	14	857	7,182	77
平成27年度	8,198	19	998	7,108	73
本庁	1,887	–	18	1,869	–
石狩	925	8	51	861	5
渡島	285	–	32	250	3
檜山	107	–	10	97	–
後志	274	1	35	237	1
空知	488	1	63	423	1
上川	793	2	217	571	3
留萌	121	–	20	101	–
宗谷	170	2	22	145	1
ｵﾎｰﾂｸ	737	1	58	671	7
胆振	387	1	78	307	1
日高	415	–	126	277	12
十勝	953	3	194	732	24
釧路	436	–	49	376	11
根室	220	–	25	191	4

北海道環境生活部環境局生物多様性保全課調べ

(5) 職業別狩猟者登録証交付状況

区　分	計
平 成 25 年 度	8,277
平 成 26 年 度	8,130
平 成 27 年 度	8,198
専門的、技術的職業従事者	1,310
管理的職業従事者	1,001
事 務 従 事 者	360
販 売 従 事 者	221
農 林 業 作 業 者	2,156
漁 業 作 業 者	94
採鉱、採石作業者	21
運輸・通信従事者	326
技能工・生産工程作業者	384
単 純 労 働 者	128
保安職業従事者	106
サービス職業従事者	496
分類不能の職業	85
無　　職	1,493
不　　明	17

北海道環境生活部環境局生物多様性保全課調べ

注 職業分類は、行政管理庁統計基準局職業分類部長「日本の職業分類、分類項目説明及び内容例示」（昭和35年5月）により、便宜上「中分類」で区分している。

(6) 被害防止及び数の調整を目的とした捕獲のための許

区　分	計	被害防止		数の調整
		鳥	獣	獣
平成25年度	41,381	14,398	16,430	10,553
平成26年度	119,770	15,345	17,489	86,936
平成27年度	42,122	14,037	18,846	9,239
本　庁	501	−	501	−
石狩	3,358	2,010	1,097	251
渡島	2,582	1,113	1,046	423
檜山	1,124	496	589	39
後志	2,351	1,079	865	407
空知	3,536	1,308	1,581	647
上川	4,091	1,031	1,959	1,101
留萌	1,119	319	622	178
宗谷	1,716	376	920	420
オホーツク	4,833	1,756	1,950	1,127
胆振	2,972	1,143	1,344	485
日高	2,746	605	1,322	819
十勝	6,571	1,548	3,027	1,996
釧路	3,425	947	1,422	1,056
根室	1,197	306	601	290

北海道環境生活部環境局生物多様性保全課調べ

(7) 鳥類捕獲数

単位：羽

区　分	合 計	登録者による捕獲数	被害防止のための捕獲許可証交付者による捕獲数
平成25年度	72,638	12,145	60,493
平成26年度	74,053	12,726	61,327
平成27年度	77,592	12,737	64,855
カワウ	3	3	−
ゴイサギ	−	−	−
カモ類	8,204	7,988	216
エゾライチョウ	398	398	−
ウ ズ ラ	−	−	−
ヤマドリ	2	2	−
キジ	92	92	−
コウライキジ	74	64	10
ヤマシギ	4	4	−
タシギ	9	9	−
キジバト	5,832	96	5,736
ヒヨドリ	200	108	92
スズメ類	164	145	19
ムクドリ	41	−	41
カラス類	54,302	3,828	50,474
ｶﾜﾗﾊﾞﾄ(ﾄﾞﾊﾞﾄ)	8,030	−	8,030
ウ　ソ	9	−	9
ト　ビ	2	−	2
カモメ類	112	−	112
アオサギ	5	−	5
カササギ	15	−	15
ウミウ	69	−	69
カワアイサ	25	−	25

北海道環境生活部環境局生物多様性保全課調べ

(8) 獣類捕獲数

単位：頭

区　分	合 計	登録者による捕獲数	被害防止のための捕獲許可証交付者による捕獲数	のための捕獲許可証交付者による捕獲数
平成25年度	141,047	46,866	12,415	81,766
平成26年度	145,753	44,823	13,994	86,936
平成27年度	135,759	40,268	20,598	74,893
ユキウサギ	109	47	62	−
ヒ グ マ	717	76	641	−
アライグマ	1,154	155	999	−
タ ヌ キ	949	90	859	−
キ ツ ネ	8,762	916	7,846	−
オスイタチ	1	−	1	−
ミ ン ク	1	−	1	−
オスジカ	47,591	16,772	3,885	26,934
メスジカ	76,182	22,212	6,011	47,959
ノ イ ヌ	76	−	76	−
ノ ネ コ	−	−	−	−
ゴマフアザラシ	216	−	216	−
テン	−	−	−	−
クロテン	1	−	1	−

北海道環境生活部環境局生物多様性保全課調べ

７２　自然休養林等

（１）自然休養林

（平成28年3月31日現在）

所管	名称 認定年月日	所在	面積（ha）	特色
石狩森林管理署	昭和の森野幌 自然休養林 昭和44年10月15日	江別市 西野幌 北広島市	自然観察教育ゾーン 1,366.92 風景ゾーン 198.89 計 1,565.81	温帯北部の天然林景観を呈し、大都市の近郊にある森林として世界に誇りうる規模である。
空知森林管理署	利根別 自然休養林 昭和47年4月8日	岩見沢市 利根別	自然観察教育ゾーン 321.11 森林スポーツゾーン 8.24 風景ゾーン 34.42 計 363.77	石狩平野の内陸に臨む丘陵地で、広葉樹からなる天然林を背景とした潅漑用水があり、風致上、貴重な水面景観を呈している。
胆振東部森林管理署	ポロト 自然休養林 昭和51年7月8日	白老郡 白老町	自然観察教育ゾーン 255.59 森林スポーツゾーン 17.90 風景ゾーン 26.38 風致探勝ゾーン 95.78 計 395.65	森と湖からなる景観美に恵まれ、林内展望台からは樽前山、白老岳等を望むことができ、目を転ずると太平洋の紺碧の親潮の流れ、亀田半島の遠景など雄大な海岸線がパノラマのように展開される。
上川中部森林管理署及び北空知森林管理署支署	嵐山・神居 自然休養林 昭和45年9月10日	（嵐山地区） 上川郡 鷹栖町 旭川市 江丹別	自然観察教育ゾーン 14.80 風景ゾーン 249.81 風致探勝ゾーン 839.66	広葉樹主体の天然林には約50種に及ぶ野鳥が棲息し、主要施設の北方野草園では野草約900種が季節を彩り、人々はハイキング・探鳥に訪れる。また、嵐山展望台からは旭川市、大雪山・十勝岳連峰のパノラマ的眺望はすばらしく、アイヌ伝説の多いところ。
		（神居古潭地区） 旭川市神居 深川市 納内町		国道沿いの景勝地として知られ、四季折々に変化する森林美と奇岩・怪石を縫って渦巻く石狩川が神秘的な自然美を醸し出している。また、カムイコタン（アイヌの神の住むところ）は、アイヌ民族の史跡も多く、道内はもとより本州方面にも知られている。
		（見本林地区） 旭川市神楽	計 1,104.27	道内最古の外国樹種植栽地としては学術的にも貴重であり、作家三浦綾子さんの小説「氷点」の舞台ともなった旭川の名所の一つ。
上川中部森林管理署	白金 自然休養林 昭和46年12月2日	上川郡 美瑛町	自然観察教育ゾーン 147.51 森林スポーツゾーン 318.76 野外スポーツゾーン 23.50 風致探勝ゾーン 456.33 計 946.10	十勝岳の噴火記録は安政に遡るが、小説「泥流地帯」の大正泥流が有名。昭和63年の噴火は記憶に新しいが、数々の爆発の歴史を示す大小の火口は、今なお噴煙を吐いている。白金温泉郷には、小松原原生林に象徴される森林や泥流に芽生えた白樺街道と高山帯が織りなす紅葉の見事さがある。キャンプ・登山・野鳥探勝等のほか、やすらぎと教育の場として利用される「白金いこいの森」は、渓流広場や泥流跡地の浸食防止のための低ダム群が整備されている。
上川北部森林管理署	ピヤシリ 自然休養林 昭和49年7月23日	名寄市 宇日進 上川郡 下川町	自然観察教育ゾーン 90.81 森林スポーツゾーン 81.81 野外スポーツゾーン 264.74 風景ゾーン 509.18 風致探勝ゾーン 644.65 計 1,591.19	ピヤシリ岳は標高986.6mでダケカンバが群立し、山頂付近にはハイマツ地帯を有する。ここからの眺望には、北に利尻富士、南に大雪山、隣接に道内最北に位置する高層（松原）湿原がある。国設ピヤシリスキー場は東洋一の雪質を誇り、厳寒期の樹氷・スターダスト現象は「芸術の域」の見事さを感じさせる。
宗谷森林管理署	利尻島 自然休養林 昭和52年10月21日	利尻郡 利尻富士町 利尻町	森林スポーツゾーン 8.34 野外スポーツゾーン 39.96 風致探勝ゾーン 880.74 計 929.04	火山活動で生成された利尻山の山麓部を区域とし、一帯はトドマツ、エゾマツ等の天然の深い樹林で覆われている。遠くサハリンが望めるポン山山頂や、見返り台展望台からの壮大な利尻山の姿は見る者を圧倒する。また、神秘の沼といわれている姫沼では、水面に映える利尻山の姿と樹々のうつりゆく色彩のコントラストが見る者の胸を打つ。
網走南部森林管理署	濤琴山 自然休養林 昭和45年12月1日	網走郡 大空町 斜里郡 小清水町	森林スポーツゾーン 148.53 風景ゾーン 712.93 計 861.46	山容の女性的優美さは有名で、山頂眼下に屈斜路湖が横たわり、遠く知床連山、大雪山連峰やオホーツク海等が一望できる。緩やかな地形で、家族連れのハイキングコースとして絶好である。
網走中部及び網走西部森林管理署	サロマ湖畔 自然休養林 昭和48年3月24日	紋別郡 湧別町 常呂郡 佐呂間町 北見市	森林スポーツゾーン 340.34 風景ゾーン 771.33 風致探勝ゾーン 467.96 計 1,579.63	幌岩から見下ろすサロマ湖の展望、海岸に自生するハマナス、エゾスカシユリ、サンゴ草など50余種の植物、「北海道百年記念事業名木美林」に指定されたカシワ林など風物は見事である。国の指定史跡である先住民族の遺跡が74haにわたり存在する。
網走南部森林管理署	網走 自然休養林 昭和49年3月15日	網走市美岬 網走郡 大空町	森林スポーツゾーン 221.65 風景ゾーン 1,148.20 計 1,369.85	能取山からのオホーツク海、サロマ・能取・濤琴・網走湖、大雪・阿寒・知床の山々や樹海の眺望が素晴らしい。網走湖畔のミズバショウの大群落（天然記念物）やアオサギ営巣の森が有名。
十勝東部森林管理署	雌阿寒 オンネトー 自然休養林 昭和45年9月10日	足寄郡 足寄町	森林スポーツゾーン 12.66 風景ゾーン 606.92 風致探勝ゾーン 597.66 計 1,217.24	湖の周辺は原生林に覆われ、雌阿寒岳、阿寒富士を背景とした森林湖を呈する。林業生産と環境との調整を図り、積極的な森林レクリエーション機能の発揮によって、観光地とは違った自然の素顔を集う人々に提供している。
東大雪森林管理署支署	然別 自然休養林 昭和49年3月30日	河東郡 鹿追町 上士幌町 士幌町	森林スポーツゾーン 6.97 風景ゾーン 1,691.09 風致探勝ゾーン 238.57 計 1,936.63	国立公園中最大の広さをもつ大雪山国立公園の中に位置し、唯一の天然湖である然別湖を針葉樹を主体とする天然林の山々が囲み、最も原始的自然を呈している。森林と湖が調和した自然景観と神秘さは国内屈指に数えられ、また、天然記念物のクマゲラ、ナキウサギ、北海道文化財のオショロコマ等が生息している。
根釧西部森林管理署	昆布森 シレバ 自然休養林 昭和50年9月1日	釧路郡 釧路町	森林スポーツゾーン 155.26 風景ゾーン 418.76 風致探勝ゾーン 1,071.74 計 1,645.76	厚岸道立自然公園の南東部、太平洋岸の丘陵地で、海岸一帯は海蝕による褶曲の多い断崖が連続している。森林は潮風の影響で後退し、北方海岸特有の草原を形成しており、ヒオウギアヤメなどの草花で彩られた風景は、他に類を見ない特異な自然景観を有し、夏の海霧の発生で、より魅力ある眺望景観を呈す。林内にはエゾシカ等が姿を見せ、海浜岩場には数多くの海鳥が生息する。
東大雪森林管理署支署	トムラウシ 自然休養林 昭和52年10月1日	上川郡 新得町	森林スポーツゾーン 60.36 風景ゾーン 1,019.32 風致探勝ゾーン 175.40 計 1,255.08	大雪山国立公園区域の中に位置し、一帯の大森林は大雪山連峰の高峰へとつながり、樹海から見る雄大な眺めは素晴らしい。大雪山連峰を源とする十勝川は、両岸に断崖絶壁が迫り、深い渓谷や激しい水しぶきをあげる大きな滝の壮観等が人里離れた大自然を満喫させる。秘境、未知の自然といわれ、深山幽谷の感を人々に与え、常に新鮮な風景をかもしだしている。
檜山森林管理署	恵山 自然休養林 昭和45年9月10日	函館市	風致探勝ゾーン 433.39 計 433.39	巨大な石英輝石安山岩で形成される溶岩円頂丘を有する活火山である恵山とツツジやサラサドウダン等の高山植物群落が有名。高山植物の美観と津軽海峡に浮かぶ下北半島の遠望は絶景。
渡島森林管理署	駒ヶ岳 自然休養林 昭和47年3月10日	茅部郡森町 鹿部町 亀田郡 七飯町	風景ゾーン 1,265.98 計 1,265.98	秀峰駒ヶ岳とその姿を水面に映す大沼がかもしだす景観は、空の青さに浮き出して迫ってくる。山麓の森林植生は植物生態学上、貴重な森林群落としてとらえられている。
後志森林管理署	ニセコ 神仙沼 自然休養林 昭和47年8月10日	虻田郡 倶知安町 岩内郡 共和町	野外スポーツゾーン 1,381.31 風景ゾーン 1,362.40 計 2,743.71	ニセコアンヌプリ等の山岳美、イワオヌプリの溶岩円頂岳、神仙沼等の火山性湖沼や高山植物等、景観に優れ、特に神仙沼付近のアカエゾマツ・ハイマツ群落、大谷地付近のフサスギナは一見。
	ホロホロ山 自然休養林 昭和50年3月30日	伊達市	風景ゾーン 553.46 計 553.46	ホロホロ山はマッターホルン（スイス）に似た山岳美をもつといわれる。山頂から望む羊蹄山、ニセコ連峰、樽前山や洞爺湖など周辺の眺望は絶好。高山植物や一部アカエゾマツの群落も見られる。近隣の三階滝の渓谷美も有名である。
渡島森林管理署	美利河 二股 自然休養林 昭和58年5月28日	瀬棚郡 今金町 山越郡 長万部町	風景ゾーン 709.87 計 709.87	四季多彩なブナ林とピリカベツの渓谷が織り成す「仙
後志及び渡島森林管理署	狩場山 自然休養林 昭和52年2月1日	島牧郡 島牧村 久遠郡 せたな町	風景ゾーン 1637.46 野外スポーツゾーン 670.77 計 2,248.23	道南の最高峰狩場山(1,520m)を中心とした山岳美を誇る山々の麓にキバナシャクナゲ、アオノツガサクラ等の花畑が広がる。賀老高原登山口付近には、高さ70m,幅35mの賀老の滝があり、うっ蒼としたブナ林に囲まれた趣のある渓谷景観を呈している。

（２）　道民の森（平成28年3月31日現在）

ア　概要

所在地	面積 (ha)	主な施設	供用開始 年月	土地 所有者	備考
石狩郡当別町 字青山奥	548.6	（神居尻地区）【テーマ：森に集う】 ファミリー登山の森　学校の森　記念の森　彫刻の森　北方樹木園　林間広場　林間キャンプ場　道木の森　湿性植物園　市町村の森　せせらぎ広場　多目的広場(野外ステージ)　多目的管理棟　登山道　サイクリングセンター　宿泊施設　森林学習センター　治山の森　水源の森	平成 2年 9月	北海道	道民の森は、昭和60年(1985年)の国際森林年を記念した事業として、広く道民が森林におけるレクリエーション、教育、文化などの活動を通して、自然・森林にふれ、自然とともに生きる心を培うことを目的に施設整備が進められたものである。
	37.2	（青山ダム地区）【テーマ：森に遊ぶ】 吊橋　サイクリング道路　運動広場（パークゴルフ場、ゲートボール場）	平成 5年 6月		
	73.5	（牧場南地区）【テーマ：森に遊ぶ】 国際交流の森(モニュメント、四阿)　果実の森　薬草・薬木園	平成 4年 6月		
	157.7	（一番川地区）【テーマ：森に学ぶ】 体感の森(空中回廊、モグラのトンネル)　自然観察の森　自然体験キャンプ場　オートキャンプ場　渓流広場　入口広場　登山道	平成 5年 6月		
	133.5	（青山中央地区）【テーマ：森に集う、森に遊ぶ】 グリーンコミュニティゾーン(四阿、遊歩道、駐車場)、ふるさとの森ゾーン(案内所、広場)	平成16年 5月		
樺戸郡月形町 892-1	284.9	（月形地区）【テーマ：森に学ぶ】 林業体験の森(実習広場、林間学習棟)　工芸の森(陶芸館、実習広場)　きのこの森　炭焼の森　林床植物園　学習キャンプ場　木工芸館	平成 5年 6月		
合　計	1,235.4	〔事業費　１１，５０４百万円〕			

北海道水産林務部森林環境局森林活用課調べ

イ　利用者数　　単位：人

区分	平成25年	平成26年	平成27年
神居尻地区	74,026	77,389	71,414
青山ダム地区	7,335	6,828	7,241
牧場南地区	12,406	15,483	19,290
一番川地区	17,682	20,254	20,721
青山中央地区	26,909	26,982	27,495
月形地区	22,565	20,926	20,569
合　計	160,923	167,862	166,730

北海道水産林務部森林環境局森林活用課調べ

注　以下の4施設は平成26年4月に所在市町村に移管。
- ・羊蹄青少年の森[真狩村]
- ・旭川２１世紀の森[旭川市]
- ・津別２１世紀の森[津別町]
- ・トムテ文化の森[名寄市]

○　労務、林業機械

７３　林業事業体及び労働者の推移

（１）　従業上の地位別林業就業者の推移

単位：人

区　分	総　数	雇用者	役　員	雇人のある業主	雇人のない業主	家族従業者
平成17年						
男	5,859	5,032	400	180	196	51
女	1,177	954	97	4	7	115
計	7,036	5,986	497	184	203	166
平成22年						
男	5,944	5,167	448	136	153	36
女	1,200	1,010	104	2	10	74
計	7,144	6,177	552	138	163	110
平成27年						
男	5,667	4,901	421	113	175	33
女	1,058	854	92	1	22	85
計	6,725	5,755	513	114	197	118

注　総務省統計局「国勢調査報告」による。　※５月更新時に「平成27年」を反映

（２）　事業種別事業体数、労働者数

区　分	素材生産		造　林	
	事業体数	労働者数（人）	事業体数	労働者数（人）
平成２１年度	270	1,651	339	2,080
平成２３年度	287	1,730	359	1,978
平成２５年度	322	2,000	387	1,864
平成２７年度	352	2,182	367	1,735
空　知	20	134	24	131
石　狩	11	37	15	64
後　志	12	62	14	125
胆　振	22	159	22	81
日　高	27	162	29	98
渡　島	23	112	29	155
檜　山	14	77	21	81
上　川	57	364	48	251
留　萌	7	46	14	67
宗　谷	10	76	19	97
オホーツク	56	437	50	242
十　勝	65	345	50	204
釧　路	22	130	24	98
根　室	6	41	8	41

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

注１　事業体数は兼業を含めた延べ数である。
　２　複数の事業種に従事した者については、就労日数の多い事業種に集計している。

（３）　林業労働者数の推移

単位：人

区　分	平成２１年度	平成２３年度	平成２５年度	平成２７年度
常用雇用	3,622	3,703	3,801	3,878
20歳未満	14	23	18	18
20～29歳	355	322	334	324
30～39歳	585	662	702	709
40～49歳	550	612	720	807
50～59歳	872	816	751	745
60歳以上	1,246	1,265	1,276	1,275
不　明	−	3	−	−
臨時雇用	564	523	453	394
計	4,186	4,226	4,254	4,272

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

（４）　常用雇用労働者の年間就労日数の推移

単位：人

区　分	平成２１年度	平成２３年度	平成２５年度	平成２７年度
～119日	468	353	606	610
120～149日	304	313	299	269
150～179日	472	455	435	409
180～209日	592	583	544	406
210日～	1,786	1,974	1,917	2,184
不　明	−	25	−	−
計	3,622	3,703	3,801	3,878

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

（５）　新規参入者の推移

単位：人

区　分	平成２３年度	平成２４年度	平成２５年度	平成２６年度	平成２７年度
新規参入者	193	232	145	203	185

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

７４　産業別労働災害の推移

単位：件

区分	平成24年				平成25年				平成26年				平成27年			
	合計	死亡	休業4日以上	発生率	合計	死亡	休業4日以上	発生率	合計	死亡	休業4日以上	発生率	合計	死亡	休業4日以上	発生率
全産業	6,513	83	6,430	2.9	6,708	64	6,644	3.1	6,744	65	6,679	3.1	6,568	65	6,503	3.0
製造業	1,188	8	1,180	5.8	1,231	6	1,225	6.1	1,160	4	1,156	5.8	1,187	7	1,180	5.9
鉱業	(18) 20	–	(18) 20	6.8	(23) 26	(1) 1	(22) 25	11.2	(24) 26	(1) 1	(23) 25	11.2	(24) 24	(2) 2	(22) 22	10.3
建設業	960	27	933	4.4	1,026	22	1,004	5.4	1,017	22	995	5.4	992	25	967	5.2
その他	4,216	44	4,172	–	4,309	31	4,278	–	4,421	34	4,387	–	4,263	27	4,236	–
林業	129	4	125	23.0	116	4	112	25.7	120	4	116	26.6	102	4	98	22.6

注 鉱業の（　）は土石採取業で内数である。　　厚生労働省北海道労働局調べ

発生率＝死傷千人率（労働者１０００人当たり、１年間に発生する死傷者数を示すもの）

７５　林業用主要機械保有数

単位：台

区分	集材機		林内作業車		トラクター		フォークリフト	フォークローダー	クレーン	チェンソー	刈払機
	10馬力以上	10馬力未満	20馬力以上	20馬力未満	ホイールタイプ	クローラタイプ					
平成24年度末現在	27	17	166	34	55	467	50	59	118	3,516	3,530
平成25年度末現在	29	14	147	27	64	466	49	57	132	3,389	3,387
平成26年度末現在	23	7	139	20	53	563	74	64	154	3,226	3,328
会社	20	5	116	18	41	464	70	52	126	2,121	2,157
森林組合	3	1	10	1	4	43	2	9	6	318	347
個人	–	1	7	1	7	45	1	1	15	525	454
その他	–	–	6	–	1	11	1	2	7	262	370

注 「トラクター」の「クローラタイプ」には、トラクターショベルを含む。　　北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

７６　高性能林業機械保有数

単位：台

区分	計	ハーベスタ	フォワーダ	フェラーバンチャ	スキッダ	プロセッサ	タワーヤーダ	その他
平成24年度末現在	643	287	58	94	24	173	7	–
平成25年度末現在	650	294	76	99	25	149	7	–
平成26年度末現在	750	303	87	108	22	150	7	73
会社・個人	638	251	72	99	15	139	4	58
森林組合	73	39	9	7	4	7	1	6
その他	39	13	6	2	3	4	2	9

注１ 「プロセッサ」には、デリマを含む。　　北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

２ 「タワーヤーダ」には、スイングヤーダを含む。

３ 「その他」には育林用機械、フォーク収納型グラップルバケット等を含む。

P 林業予算、林業関係職員等

77 北海道水産林務部予算

（1） 一般会計（歳出予算）

（平成28年5月31日現在） 単位：千円

区分	予算額	左の財源内訳 特定財源 国庫支出金	左の財源内訳 特定財源 その他	左の財源内訳 一般財源	支出済額	翌年度繰越額
平成23年度	52,640,674	25,559,696	18,367,951	8,713,027	51,284,774	2,976,793
平成24年度	46,686,924	20,831,457	17,186,942	8,668,525	45,665,177	18,887,766
平成25年度	58,911,671	27,729,369	23,018,645	8,163,657	56,770,639	14,923,967
平成26年度	50,804,841	15,871,415	26,764,114	8,169,312	49,591,493	9,813,522
平成27年度	41,369,639	19,849,743	13,483,369	8,036,527	40,834,593	2,169,359
《平成27年度内訳》						
水産林務費	40,201,157	19,036,237	13,136,920	8,028,000	39,706,321	2,051,197
水産林務管理費	6,984,626	135,012	984,725	5,864,889	6,871,884	164,085
水産林務総務費	6,984,626	135,012	984,725	5,864,889	6,871,884	164,085
林業木材費	10,694,441	7,971,345	2,712,351	10,745	10,528,230	−
需要推進費	10,167	8,000	−	2,167	8,619	−
森林組合振興費	601,754	−	601,500	254	601,267	−
経営改善対策費	9,976,712	7,961,879	2,006,614	8,219	9,815,066	−
林業担い手対策費	105,808	1,466	104,237	105	103,278	−
森林計画費	345,945	21,506	177,044	147,395	256,382	−
地域活動支援対策費	264,199	−	177,044	87,155	187,168	−
森林計画費	81,746	21,506	−	60,240	69,214	−
森林整備費	10,001,622	6,471,070	2,302,529	1,228,023	9,969,393	979,774
林道事業費	1,708,316	989,564	462,000	256,752	1,701,785	−
造林振興費	7,895,711	5,451,546	1,491,478	952,687	7,885,414	979,774
森林保護種苗対策費	396,088	29,960	347,851	18,277	381,102	−
森林保全推進費	1,507	−	1,200	307	1,092	−
治山費	9,462,423	3,729,346	5,464,214	268,863	9,392,757	415,141
治山事業費	9,404,997	3,684,342	5,464,214	256,441	9,338,413	415,141
保安林費	54,437	44,962	−	9,475	51,763	−
森林保全管理費	2,989	42	−	2,947	2,581	−
森林活用費	250,046	6,958	2,757	240,331	244,936	−
林業普及費	11,615	2,958	−	8,657	10,841	−
森林活用促進費	238,431	4,000	2,757	231,674	234,095	−
道有林費	2,462,054	701,000	1,493,300	267,754	2,442,739	492,197
道有林管理費	2,462,054	701,000	1,493,300	267,754	2,442,739	492,197
災害復旧費	1,168,482	813,506	346,449	8,527	1,128,272	118,162
水産林業施設災害復旧費	1,168,482	813,506	346,449	8,527	1,128,272	118,162
林道災害復旧費	74,984	71,144	3,000	840	74,976	29,830
治山災害復旧費	1,093,498	742,362	343,449	7,687	1,053,296	88,332

注1 翌年度繰越額は外数である。

北海道水産林務部総務課調べ

（2） 林業・木材産業改善資金貸付事業特別会計

単位：千円

区分	予算額	左の財源内訳 特定財源 国庫支出金	左の財源内訳 特定財源 その他	左の財源内訳 一般財源	支出済額
平成25年度	530,473	−	530,473	−	189,156
平成26年度	417,344	−	417,344	−	107,238
平成27年度	412,482	−	412,482	−	240,648
《平成27年度内訳》					
林業改善資金貸付事業費	409,489	−	409,489	−	238,648
林業改善資金貸付事業費	409,489	−	409,489	−	238,648
貸付事業費	400,000	−	400,000	−	233,970
貸付事務費	9,489	−	9,489	−	4,678
林業就業促進資金貸付事業費	2,993	−	2,993	−	2,000
林業就業促進資金貸付事業費	2,993	−	2,993	−	2,000
貸付事業費	2,993	−	2,993	−	2,000

北海道水産林務部林務局林業木材課調べ

78 国有林野歳入歳出

単位:百万円

区　分	歳　入						歳　出		
	計	事業収入			雑収入	その他	計	事業費	その他
		業務収入	林野売払代	財産貸付料					
平成25年度	5,890	5,222	127	431	110	−	33,492	33,492	−
平成26年度	6,202	5,542	132	415	113	−	29,844	29,844	−
平成27年度	6,188	5,677	6	395	110	−	27,691	27,691	−
北海道森林管理局	6,188	5,677	6	395	110	−	27,691	27,691	−

注1　歳入の「その他」は、一般会計受入、治山事業費受入、借入金の合計額である。

注2　歳出の「その他」は、借入金利子、償還金の合計額である。

79 林業関係職員

(1) 道内森林管理局等職員数

単位：人

区　分	総　数	行政職 管理職 普通職	監　視 用務職	技能職	研究職	休職者	非常勤 職　員	処　遇 常勤者
平成26年4月1日	1,152	1,032	−	12	106	(1) 12	30	2
平成27年4月1日	1,133	1,015	−	11	105	(1) 6	28	2
平成28年4月1日	1,115	997	−	12	105	(1) 7	29	1
北海道森林管理局	915	915	−	−	−	(1) 7	−	−
森林総合研究所 林木育種センター 北海道育種場	14	10	−	−	4	−	8	−
森林総合研究所 北海道支所	42	13	−	1	28	−	18	−
道総研森林研究本部	144	59	−	11	73	−	3	1
林業試験場	57	30	−	−	26	−	3	1
林産試験場	87	29	−	11	47	−	−	−

注1 (　)は労働組合専従休職者で外数である。
　2 休職者・非常勤職員は総数に含まない。
　3 北海道森林管理局における指定職及びｽﾀｯﾌ職を含む行政職(一)の職員は、「行政職」に含む。
　※ 道総研：地方独立行政法人北海道立総合研究機構

(2) 北海道庁職員数

(平成28年4月1日現在)　単位：人

区　　分	総　　数	事　務	技　術
平成26年4月	939	272	667
平成27年4月	929	265	664
平成28年4月	908	286	622
(本　庁　計)	204	89	115
総　務　課	47	22	25
林 業 木 材 課	42	25	17
森 林 計 画 課	22	7	15
森 林 整 備 課	28	8	20
治　山　課	25	9	16
森 林 活 用 課	23	9	14
道 有 林 課	17	9	8
((総合)振興局 計)	704	197	507
産業振興部林務課	321	98	223
森　　林　　室	383	99	284

北海道水産林務部総務課調べ

80 北海道水産林務部、北海道森林管理局等機構図

(1) 北海道水産林務部機構図(平成28年4月1日現在)

- 北　海　道
  - 水産林務部
    - 総　務　課
    - 水　産　局
      - 水産経営課 ― 漁業研修所(鹿部町)
      - 水産振興課
      - 漁港漁村課
      - 漁業管理課
    - 林　務　局
      - 林業木材課
      - 森林計画課
      - 森林整備課
      - 治　山　課
    - 森林環境局
      - 森林活用課
      - 道 有 林 課
  - (総合)振興局(14局)
    - 産業振興部林務課
    - 産業振興部水産課・・・空知、上川を除く
      - 水産技術普及指導所(14所、10支所)
    - 森林室(17室10事務所)・・・空知(岩見沢市)、石狩(当別町)、後志(倶知安町)、胆振(苫小牧市)、日高(浦河町)、渡島・東部(函館市)、渡島・西部(松前町)、檜山(江差町)、上川・南部(旭川市)、上川・北部(美深町)、留萌(留萌市)、宗谷(浜頓別町)、オホーツク・東部(北見市)、オホーツク・西部(興部町)、十勝(浦幌町)、釧路(厚岸町)、根室(別海町)

(2) 北海道森林管理局機構図（平成28年4月1日現在）

- 林 野 庁
  - 北 海 道 森 林 管 理 局
    - 局　　長
      - 次　　長
      - 森林環境保護技術分析官
      - 総 務 企 画 部
        - 総務課
        - 企画課
        - 業務調整課
        - 経理課
      - 計 画 保 全 部
        - 調査官（2）
        - 計画課
        - 保全課
        - 治山課
        - 知床森林生態系保全センター
      - 森 林 整 備 部
        - 森林整備第一課
        - 森林整備第二課
        - 資源活用第一課
        - 資源活用第二課
        - 技術普及課
        - 森林技術・支援センター
        - 森林ふれあい推進センター（4）
      - 事 務 所（４）
    - 森 林 管 理 署（２１）------------支署（3）
    - ---------国 有 林 野 管 理 審 議 会

(3) 国立大学法人演習林機構図（平成28年4月1日現在）

東京大学大学院農学生命科学研究科附属
- 演　習　林 ― 北海道演習林（富良野市）

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター
- 森林圏ステーション
  - 北 管 理 部 ― 天塩（幌延町）、中川（中川町、音威子府町）、雨龍（幌加内町）研究林
  - 南 管 理 部 ― 札幌（札幌市）、苫小牧（苫小牧市）、檜山（上ノ国町）研究林

京都大学フィールド科学教育研究センター
- 森 林 ス テ ー シ ョ ン ― 北海道研究林（標茶町、白糠町）

九 州 大 学 農 学 部 附 属 演 習 林 ― 北海道演習林（足寄町）

(4) 国立研究開発法人機構図（平成28年4月1日現在）

森 林 総 合 研 究 所
- 北海道支所（札幌市）
- 林木育種センター北海道育種場（江別市）
- 森 林 整 備 セ ン タ ー ― 東 北 北 海 道 整 備 局 ― 札幌水源林整備事務所（札幌市）

(5) 地方独立行政法人機構図（平成28年4月1日現在）

北 海 道 立 総 合 研 究 機 構 ― 森 林 研 究 本 部
- 林　業　試　験　場（美唄市）
- 林　産　試　験　場（旭川市）